

5. 装備の取扱い

● エアコン、ヒーター

吹出し口	5-2
オゾンセーフエアコン（ダイヤル式）	5-3
オゾンセーフオートエアコン（プッシュ式）	5-7
エアコンの上手な使いかた	5-12

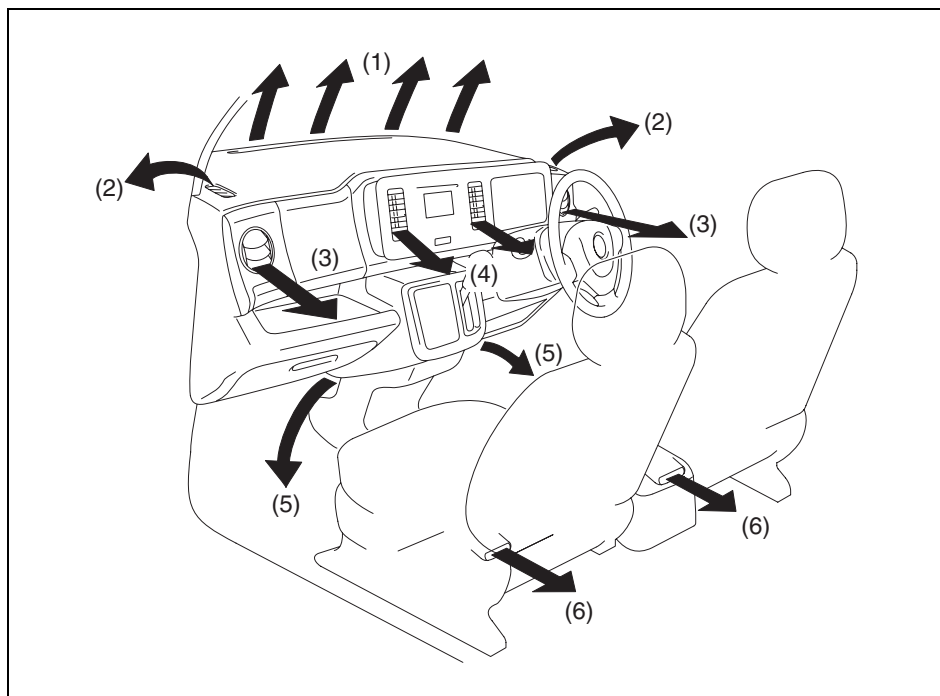
● オーディオ

オーディオの上手な使いかた	5-14
アンテナ	5-14
ディスプレイ付CD一体 AM/FMラジオの取扱いについて	5-16
故障かなと思ったら	5-47
エラー表示について	5-49
バックビューモニター	5-51

● その他の装備

燃料給油口	5-54
ボンネット	5-55
サンバイザー	5-58
ルームランプ	5-59
電源ソケット	5-61
USBソケット	5-61
フロントセンターアームレスト	5-61
助手席シートアンダーボックス	5-62
助手席アッパーボックス	5-63
グローブボックス	5-64
インパネボックス	5-64
カードケース	5-65
運転席ポケット	5-65
インストトレイ	5-66
運転席アンダートレイ	5-66
インストセンターロアボックス	5-67
フロントカップホルダー	5-67
ドアポケット	5-68
可倒式アシストグリップ	5-69
助手席シートバックポケット	5-69
買い物フック	5-69
ラゲッジアンダーボックス	5-70
フロアカーペット（タイプ別装備）	5-72

吹出し口



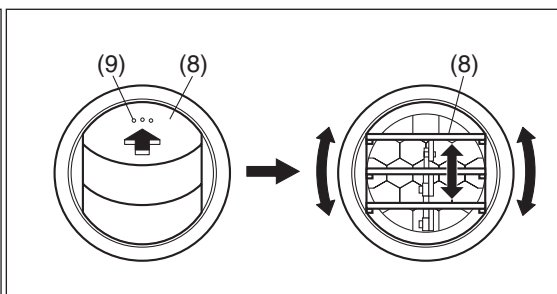
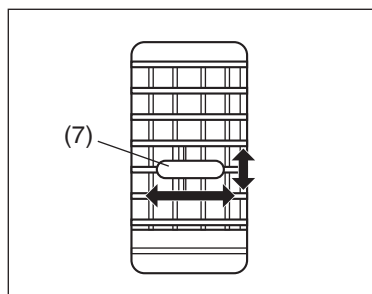
50M0079

- (1) デフロスター (2) サイドデフロスター (3) サイド吹出し口
 (4) 中央吹出し口 (5) 足元吹出し口
 (6) 後席足元吹出し口 (リヤヒーターダクト、タイプ別装備)

- 中央吹出し口 (4) は、ノブ (7) を上下左右に動かすと、風の向きが調節できます。
- サイド吹出し口 (3) は、凸部 (9) を押して開いたルーバー (8) を上下または回転させると、風の向きが調節できます。
- サイド吹出し口は、開閉ができます。

中央吹出し口

サイド吹出し口



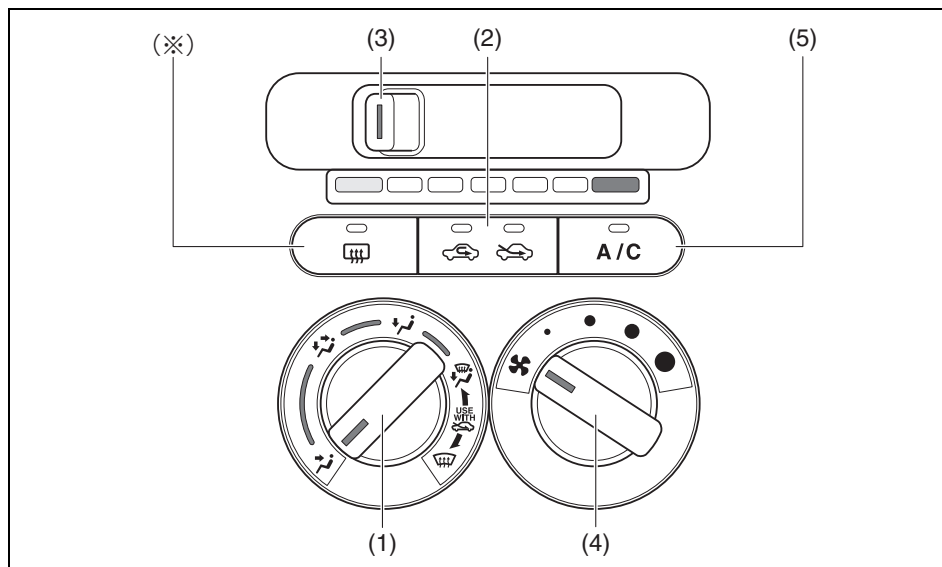
50M0080

アドバイス

運転席や助手席のドアガラスがくもったときは、ドアガラスに風が直接あたるようにサイド吹出し口を調節すると、より早くくもりが取れます。

オゾンセーフエアコン（ダイヤル式）

タイプ別装備



70K085



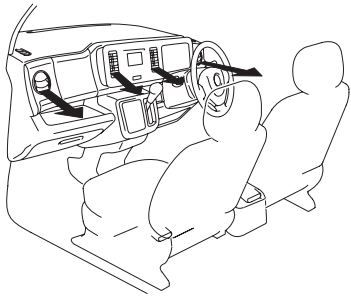
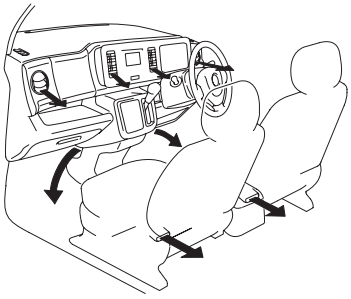
- (1) 吹出し口切替えダイヤル
- (2) 内外気切替えスイッチ
- (3) 温度調節レバー
- (4) ファン（風量）調節ダイヤル
- (5) エアコンスイッチ

※ リヤデフォグスイッチについては、**3-71ページ**をお読みください。



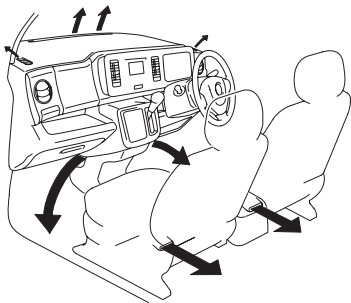
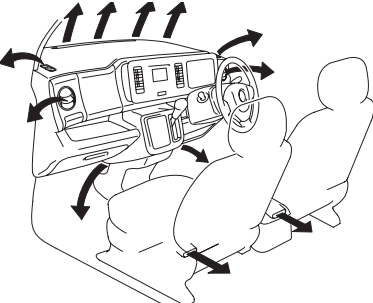
各ダイヤル、スイッチ、レバーの使いかた



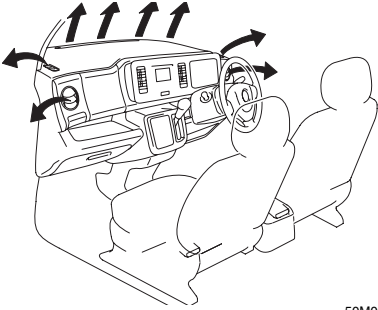


(1) 吹き出し口切替えダイヤル

使用目的にあわせて、吹き出し口切替えダイヤルを左右にまわして切り替えます。

目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
ダイヤル		
吹き出し口	 <p style="text-align: right;">50M0081</p>	 <p style="text-align: right;">50M0082</p>

5

目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
ダイヤル		
吹き出し口	 <p style="text-align: right;">50M0083</p>	 <p style="text-align: right;">50M0084</p>

目的	窓ガラスのくもりを取りたいとき	アドバイス
ダイヤル		
吹出口	 <p style="text-align: right; font-size: small;">50M0085</p>	<p>このマークは、窓ガラスのくもりを早く取るためのアドバイスです。 吹出し口切替えダイヤルを  または  にして内外気切替えスイッチを外気導入にすると、内気循環に比べて窓ガラスのくもりが早く取れます。</p>

📌アドバイス



運転席や助手席のドアガラスがくもったときは、ドアガラスに風が直接あたるようにサイド吹出し口を調節すると、より早くくもりが取れます。

(2) 内外気切替えスイッチ

内外気切替えスイッチを押すごとに、内気循環と外気導入が交互に切り替わり、スイッチ内の表示灯が点灯します。

📌アドバイス


長時間、内気循環にするとガラスがくもりやすくなります。

表示	状態
点灯  (外気導入)	外気を導入しています。 ● 通常はこの位置でお使いください。
点灯  (内気循環)	外気をしゃ断しています。 ● トンネル内や渋滞時など外気が汚れているときや、早く冷暖房したいときにお使いください。

(3) 温度調節レバー

温度調節レバーを右に操作すると、温度が高くなります。左に操作すると、温度が低くなります。

頭寒足熱暖房

吹出し口切替えダイヤルの位置が  のときに、温度調節レバーを中間の位置に操作すると、頭寒足熱暖房になります。

- 足元に温かい風が吹き出し、上半身には比較的低い温度の風が吹き出します。
- エアコンを作動させると、さらに温度差のある効果的な頭寒足熱暖房ができます。

(4) ファン（風量）調節ダイヤル

ファン調節ダイヤルをまわすと、風量が調節できます。

ダイヤル位置		
風量	停止	弱←→強

⚠️ アドバイス

長時間の停車や渋滞では、バッテリー保護のため風量を弱くしてください。

(5) エアコンスイッチ

エンジンをかけ、ファン調節ダイヤルを停止の位置から時計方向にまわし、エアコンスイッチを押します。除湿された風が吹き出すとともに、スイッチ内の表示灯が点灯します。

止めるときは、スイッチをもう一度押します。

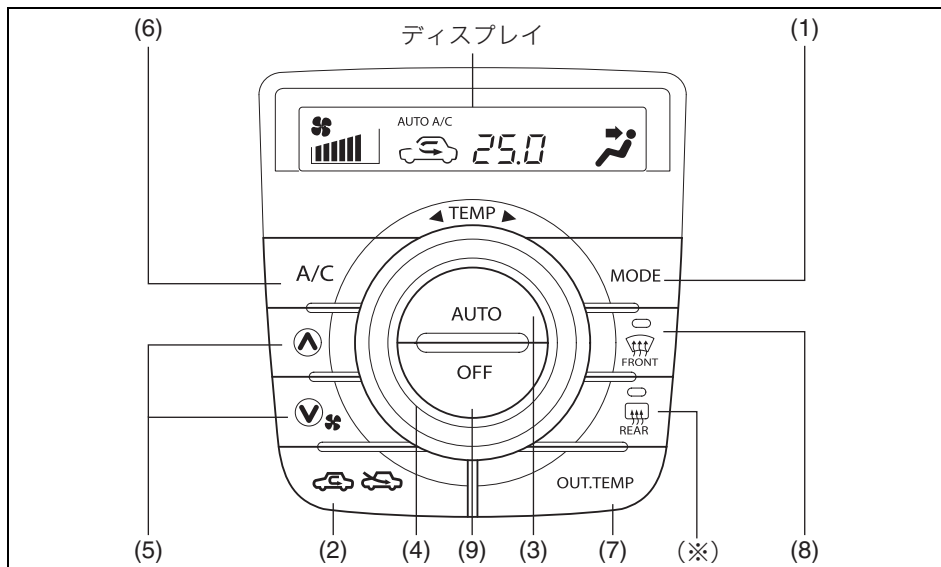
除湿暖房

暖房しているときにエアコンスイッチを入れると、除湿された温風が吹き出して、こちよ暖房になります。

⚠️ アドバイス

- 装置保護のため、エアコンの冷却器を通る空気の温度が0°C近くまで下がると、エアコンが切れます。このため、外気温が0°C近くまで下がっているときに外気導入にすると、エアコンが作動しません。
- エアコンスイッチを入れると、しばらくの間白い霧が吹き出すことがあります。これは湿った空気が急に冷やされて発生するもので、異常ではありません。

オゾンセーフオートエアコン（プッシュ式） タイプ別装備



50M0173

- (1) モード切替えスイッチ
- (2) 内外気切替えスイッチ
- (3) オートスイッチ
- (4) 温度調節ダイヤル
- (5) ファン調節スイッチ
- (6) エアコンスイッチ
- (7) 外気温表示スイッチ
- (8) デフロスタースイッチ
- (9) OFFスイッチ

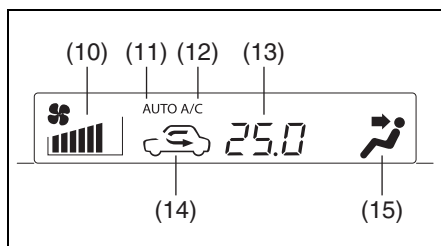
※リヤデフォグスイッチについては、**3-71ページ**をお読みください。

オゾンセーフオートエアコン（プッシュ式）の使いかた

■ 通常の使いかた（自動で使うとき）

オートスイッチ (3) を押して温度調節ダイヤル (4) で希望の温度を設定すると、各機能が (5-10ページ参照) が自動制御されます。

- 1 エンジンをかけ、オートスイッチ (3) を押します。
ディスプレイに次のように表示 (代表例) されます。



50M0174

- (10) 風量
- (11) AUTO表示
- (12) A/C表示
- (13) 設定温度
- (14) 内外気切替え表示
- (15) 吹き出し口

⚠️ アドバイス

冷房や除湿をしないときは、エアコンスイッチ (6) を押してエアコンを止めてください。ただし、エアコンを止めると、室内温度を外気温度以下にはできません。

- 2 温度調節ダイヤル (4) をまわして希望の温度を設定します。設定温度はLO、18~32°C、HIの間で、0.5°C間隔で設定できます。

⚠️ アドバイス

25°Cを基準に希望の温度を設定してください。ただし、冷房能力や暖房能力を超える場合は、希望の設定温度にならないことがあります。

- 3 作動を停止するときは、OFFスイッチ (9) を押します。

⚠️ アドバイス

- エンジンを停止しても設定温度を記憶しています。
- AUTO作動中に、ファン調節スイッチ (5)、モード切替えスイッチ (1) のいずれかを操作すると、操作したスイッチの機能が優先されてディスプレイの **AUTO** 表示が消えます。ただし、操作したスイッチ以外は自動制御となります。
- AUTO作動中に、デフロスタースイッチ (8) を押すと、ディスプレイの **AUTO** 表示が消えて風量が増加し、外気導入となってエアコンが作動します。ただし外気温が低いと、エアコンが作動しないこともあります。

- 外気温が低くエンジンが冷えているときや、外気温が高いときは、冷風や熱風が吹き出すのを防ぐため、しばらくの間、風が少量しか吹き出さないことがあります。
- エンジンスイッチが **ON** のときに、ディスプレイの **AUTO** 表示が点滅したときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

■ 手動で使うとき



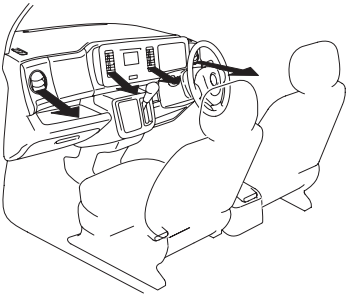
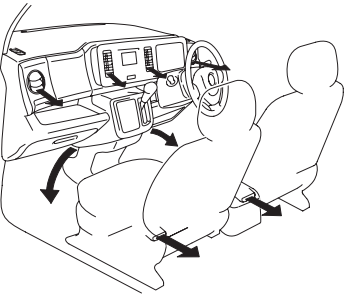


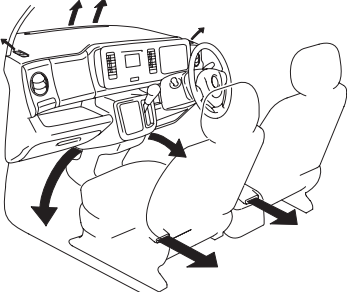
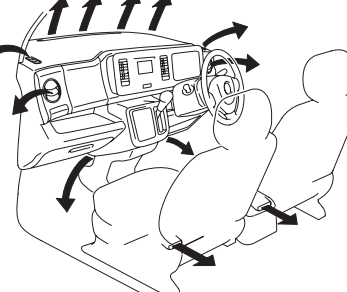
好みにあわせてスイッチを操作してください。

- AUTO 作動中でも、操作したスイッチの機能が優先され、操作したスイッチ以外は自動制御されます。
- すべての作動を AUTO にもどすときは、オートスイッチ (3) を押します。
- 止めるときは、OFFスイッチ (9) を押します。

各スイッチ、ダイヤルの使いかた

(1) モード (吹出し口) 切替えスイッチ

モード切替えスイッチを押すごとに吹出し口が切り替わり、ディスプレイの表示も切り替わります。



目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表示		
吹出し口	 50M0081	 50M0082
目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表示		
吹出し口	 50M0083	 50M0084

⚠️ アドバイス

運転席や助手席のドアガラスがくもったときは、ドアガラスに風が直接あたるようにサイド吹出し口を調節すると、より早くくもりが取れます。

(2) 内外気切替えスイッチ

内外気切替えスイッチを押すごとに、内気循環と外気導入が交互に切り替わり、ディスプレイの表示も切り替わります。

表示	状態
 (外気導入)	外気を導入しています。 ●通常はこの位置でお使いください。
 (内気循環)	外気をしゃ断しています。 ●トンネル内や渋滞時など外気が汚れているときや、早く冷暖房したいときにお使いください。

ⓘアドバイス


- 長時間、内気循環にするとガラスがくもりやすくなります。
- 外気と内気の温度差により、外気導入、内気循環のどちらかに固定される場合があります。必要に応じて、内外気切替えスイッチを押して切り替えてください。

(3) オートスイッチ

オートスイッチを押すと、ディスプレイに**AUTO A/C**が表示され、次の機能が自動制御されます。

- 吹出し風量の調節
- 吹出し口の切替え
- 内気循環/外気導入の切替え

ⓘ頭寒足熱暖房

AUTO 作動中、吹き出し口切替え表示が  のときに、頭寒足熱暖房になります。

- 足元に温かい風が吹き出し、上半身には比較的低い温度の風が吹き出します。
- エアコンを作動させると、さらに温度差のある効果的な頭寒足熱暖房ができます。

(4) 温度調節ダイヤル

温度調節ダイヤルをまわすと、LO、18℃～32℃、HIの間で設定温度を変更できます。設定温度は、ディスプレイに表示されます。

ⓘアドバイス

- ダイヤルを 18℃から反時計方向にまわすと、ディスプレイに **LO** が表示され、最大冷房となります。また、ダイヤルを 32℃から時計方向にまわすと、ディスプレイに **HI** が表示され、最大暖房となります。
- LO** または **HI** が表示されているときは、急に風量が最大となったり、急に吹出し温度が変化したりする場合がありますが、異常ではありません。

(5) ファン (風量) 調節スイッチ

ファン調節スイッチを押すと、風量が調節できます。風量はディスプレイに表示されます。

- 風量を大きくするときは **▲** (凸部)、風量を小さくするときは **▼** (凹部) を押します。
- 連続調節するときは、長押しします。
- ファンを停止するときは、OFF スイッチ (9) を押します。

(6) エアコンスイッチ

ファン作動中に使用でき、エアコンスイッチを押すごとに、エアコンの作動と停止が交互に切り替わり、ディスプレイの表示も切り替わります。

除湿暖房

暖房しているときにエアコンスイッチを入れると、除湿された温風が吹き出して、ここちよい暖房になります。

⚠️アドバイス

- 装置保護のため、エアコンの冷却器を通る空気の温度が0°C近くまで下がると、エアコンが切れます。このため、外気温度が0°C近くまで下がっているとき外気導入にすると、エアコンが作動しません。
- エアコンスイッチを入れると、しばらくの間白い霧が吹き出すことがあります。これは湿った空気が急に冷やされて発生するもので、異常ではありません。

(7) 外気温表示スイッチ

外気温表示スイッチを押すと、ディスプレイに約5秒間、外気温度が表示されます。

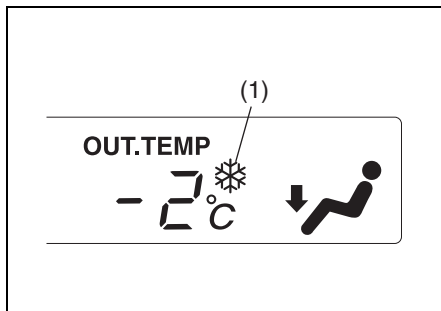
表示中にもう一度押すと、表示が消えます。

フリーズマーク ❄️

外気温が氷点下近くになると、フリーズマーク（雪の結晶マーク）が表示されます。路面が凍結しているおそれがありますので、とくに慎重に運転してください。

→ 6-11ページ

(雪道を走行するとき)



82K242

(1) フリーズマーク

⚠️アドバイス

- 停車中や低速走行中に外気温が上昇すると、センサーがエンジンの熱の影響を受けていると判断して値を更新せず、正確な外気温を表示できない場合があります。
- エンジンスイッチを **ON** にした直後やセンサー異常時は、外気温が表示されない場合があります。
- フリーズマークは、外気温を表示していないときにも表示されます。

(8) デフロスタースイッチ

デフロスタースイッチを押すと、自動的にエアコンが作動し、吹出し口が切り替わります。同時にスイッチ内の表示灯が点灯し、ディスプレイの表示も切り替わります。

もう一度押すと、デフロスタースイッチを押す前の制御にもどります。(オート制御の場合、吹出し口や内外気、風量の状態が変わることがあります)


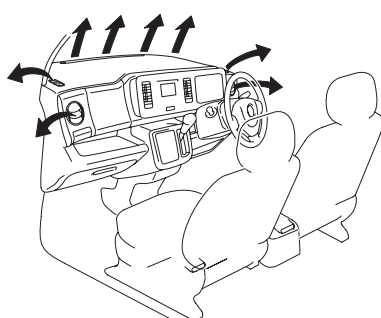
- 内気循環になっているときは、外気導入に切り替わります。
- 風量が自動的に増加します。ファン調節スイッチを操作して、好みの風量にも調節できます。
- エアコンが必要ないときは、エアコンスイッチを押して停止してください。

- 早くくもりを取りたいときは、設定温度を高くしてください。
- 外気温が低いときは、エアコンが作動しないこともあります。
- スイッチ内の表示灯は吹出し口がデフロスター位置にあると、ファンやエアコンを停止させた状態でも点灯します。
- 運転席や助手席のドアガラスがくもったときは、ドアガラスに風が直接あたるようにサイド吹出し口を調節すると、より早くくもりが取れます。

(9) OFFスイッチ

OFFスイッチを押すと、ファンが停止してエアコンも止まります。

5

目的	窓ガラスのくもりを取りたいとき
表示	
吹出し口	

50M0085

アドバイス

- 内気循環に切り替えないでください。くもりが取れにくくなります。
- 設定温度を低くしないでください。窓ガラスの外側に、露がつくことがあります。

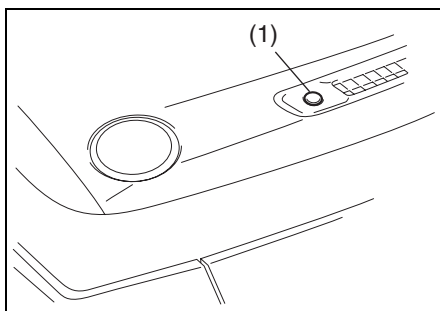
エアコンの上手な使いかた

温度感知装置

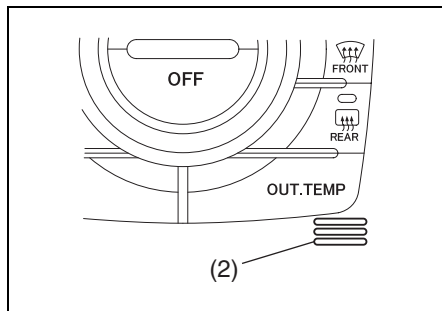
オゾンセーフオートエアコン (プッシュ式)

オゾンセーフオートエアコン (プッシュ式) は、日射センサー (1)、室温センサー (2)、外気温センサーなどによって周囲の状況を検知し、自動制御しています。

インパネ運転席側



50M0086



85K259

⌒アドバイス

日射センサーの上や周囲に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけたままにしたりしないでください。また、室温センサーにシールなどを貼って、ふさがないようにください。センサー感度が低下し、正常に自動制御されなくなります。

エアコンガスを充てんするとき

エアコンガスは、必ず冷媒 HFC134a (R134a) を使用してください。

⌒アドバイス

- エアコンガスを充てんするとき、日産販売会社にご相談ください。
- 地球環境を守るため、エアコンガスを大気中に放出しないでください。エアコンの修理や廃車時の処理は、日産販売会社にご相談ください。
- 冷房性能が低下してきたと感じた場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

長期間使用しないときは

月に1回程度はエアコンを作動させ、エアコン装置の各部にオイルを循環させてください。油ぎれを防ぐことにより寿命をのばします。

炎天下に駐車したときは

長時間、炎天下に駐車すると、室内が高温になります。ドアや窓を開けて室内を換気しながら、冷房をしてください。

エアフィルターを交換するときは

エアコンを快適に使用するために、エアフィルターを取り付けています。エアフィルターは定期的に清掃、交換してください。

地域	清掃時期の目安	交換時期の目安
寒冷地、粉じんの多い地域	5,000kmごと、または6か月ごと	車検ごと
上記以外の地域	10,000kmごと、または12か月ごと	車検ごと

⌒アドバイス

エアフィルターの清掃と交換は、日産販売会社にご相談ください。

オーディオの上手な使いかた

オーディオはタイプ別装備

安全運転のさまたげにならない音量でお聞きください

- オーディオを聞いているときに、車内または車の近くで携帯電話を使用すると、スピーカーからノイズ（雑音）が聞こえることがあります。これは故障ではありません。
- オーディオが不法電波の影響を受けると、正常に作動しないことがあります。
- エンジンを停止したまま長時間オーディオを使うと、バッテリーあがりの原因となります。

⚠ 注意

走行中はオーディオを操作しないでください。操作に気を取られて、思わぬ事故を起こすおそれがあります。

📌 アドバイス

オーディオの操作については、5-16ページの「ディスプレイ付CD一体AM/FMラジオの取扱いについて」またはオーディオに付属の取扱説明書をお読みください。

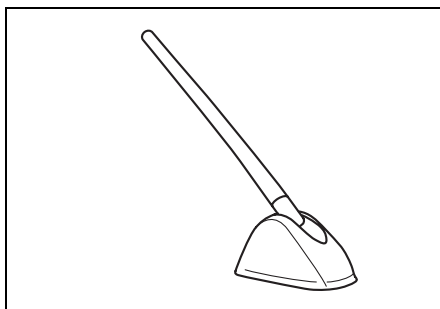
アンテナ

📌 アドバイス

運転中にアンテナで受信できるラジオの電波は刻々と変わるため、ビルの谷間などでは良好な受信状態を保てないことがあります。

ルーフアンテナ

車両後部の運転席側にあります。

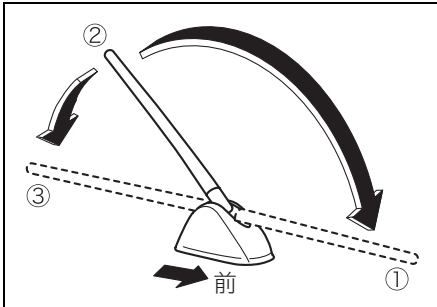


50M0157

■ アンテナの調節

アンテナの位置は3段階 (①、②、③) に調節できます。

- 調節は手でアンテナを動かして行ないます。
- 通常は、②の位置に固定します。



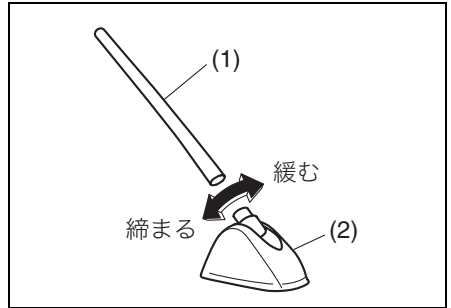
50M0162

⚠️ アドバイス

- 車庫の天井などにアンテナがあたる時は、手でアンテナを①または③の位置に倒してください。
- ラジオを聞くときは、アンテナを②の位置に固定してください。アンテナが①または③の位置に倒れていると、ラジオの受信が正常にできないことがあります。

■ アンテナの脱着

- 取り外すときは、アンテナ (1) を反時計方向にまわします。
- 再び取り付けるときは手でアンテナをベース部 (2) にねじ込み、しっかりと取り付けてください。



50M0160

⚠️ 注意

次のようなときには、アンテナを取り外してください。アンテナを損傷するおそれがあります。

- 自動洗車機にかけるとき
- ボディカバーをかけるとき
- 降雪時に長時間駐車するとき

ディスプレイ付CD一体 AM/FMラジオの取扱いについて

タイプ別装備

お手入れについて

お手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。

液体芳香剤やジュースなどの液体類が付着したときは、すみやかに柔らかい布でふき取ってください。こぼしたままにしておくと、しみ、変色、変形、ひび割れの原因となります。

⚠ 注意

- 自動車用クリーナーなどは使用しないでください。変質したり、塗料がはげたりする原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、しみがつくことがあります。
- ベンジンやシンナーなどの溶剤や酸性、アルカリ性の洗剤を使用しないでください。しみ、変色、ひび割れの原因となります。



50MA089

タッチパネル操作について

- タッチパネルは指で触れる程度にタッチして操作してください。
- 次のような場合は、正常に動作しないことがあります。
 - 手袋をした指での操作
 - 爪先での操作

⚠ 注意

故障の原因になりますので、指で強く押したり、先のとがったもの（爪、ペン、ボールペン、など）を押し付けしないでください。
また、濡れた手での操作も行わないでください。

表示画面について

- 非常に寒いときに、画面の動きが遅くなったり、画面が暗くなったりすることがありますが、故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- 表示画面の表示色が、本体の熱や車内の温度によって変色することがありますが、発光体特有の現象で、故障ではありません。常温に戻れば回復します。

エラー表示について

システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。エラー表示はセンターユニットのディスプレイに表示されます。ディスプレイにエラーが表示されたときには、5-49ページの「エラー表示について」の項を参照して障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作になります。

CDの演奏について

- 車内が極度に冷えた状態で、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、CDや本機内部の光学部品がくもって正常に再生できない場合があります。CDがくもっているときは、やわらかい布で拭いてください。光学部品がくもったときは、電源を入れた状態で1時間ほど放置すると自然にくもりがとれ、正常な状態にもどります。
- 悪路などで車体が激しく振動すると、CDが音飛びを起こすことがあります。

CDについて

次のマークのついたCDをご使用ください。ハート形や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。

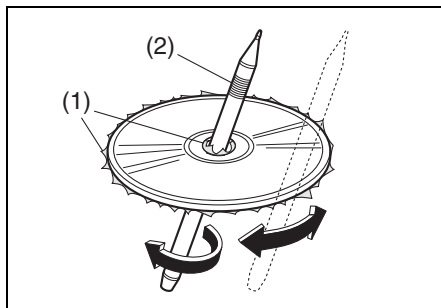


50MA080

- CD-R/CD-RW は、音楽用 CD-R/CD-RWだけを使用してください。また、録音状態によっては再生できない場合があります。
- 各種コピーコントロールCDは、CD規格に合致しない特殊ディスクであり、再生できない場合があります。CDの発売元にお問い合わせください。
- シングルCD (8cmCD) は使用できません。

■ 取扱いについて

- CD-R/CD-RWは、通常の音楽CDに比べて高温多湿の環境に弱く、一部のディスクは再生できない場合があります。車室内に、長時間放置しないでください。
- 新しいディスクは、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなディスクを使用すると、再生できなったり音飛びの原因となります。ディスクにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



80J1168

(1) バリ

(2) ボールペン

▲ 注意

- レーベル面 (印刷面) や記録面にシール、シート、テープなどを貼らないでください。
- テープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがしたあとがあったりするCDは使用しないでください。そのままCDプレーヤーに入れると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となったりします。

■ CDは次のような場所には保管しない

- 直射日光のあたる場所
- 湿気やほこりの多い場所
- 暖房の熱が直接あたる場所

■ お手入れ

- 汚れたときは、内側から外側へ向かってやわらかい布でよく拭いてください。
- レコードクリーナー液やアルコールなどで拭かないでください。

MP3/WMA/AACについて

■ MP3とは

MPEG 規格のオーディオ・レイヤー3 (MPEG audio layer3) に分類される音声圧縮方式で、パソコンユーザーの間で同方式は標準フォーマットとして浸透しています。

■ WMAとは

- 「**Windows Media Audio**」の略で、マイクロソフト社が開発した音声圧縮方式です。
- WMA の著作権保護機能が有効な楽曲は再生できません。

■ AACとは

「**Advanced Audio Cording**」の略で、映像圧縮規格 (MPEG-2、MPEG-4) で使われる音声圧縮方式です。

- 本機ではiTunesでエンコードして作成したAACファイルのみを再生の対象とします。
- AACの著作権保護機能が有効な楽曲は再生できません。
- iTunesミュージックストアなどで購入した楽曲は再生できません。
- AACファイルをエンコードしたiTunesのバージョンによっては正常に再生できない場合があります。
- Apple ロスレスエンコーダーには対応していません。

■ MP3/WMA/AAC ディスク作成時には

ファイル拡張子

- ファイルに付ける拡張子は、必ず半角文字で「**.MP3**」「**.WMA**」「**.M4A**」であることを確認してください。
- 拡張子は大文字、小文字の混在設定が可能です。
- 上記以外の拡張子を付けたファイルや、拡張子がついていないファイルは、再生ができません。

タイトル表示について

- 曲名、アーティスト名、アルバム名をタイトルとして表示することが可能です。
- 設定した文字コードによっては、正しく表示されない場合があります。
- 同一フォルダー内に、同じ曲名を付けないでください。
- MP3の場合は、ID3-TAG V2.4/2.3/2.2/1.1/1.0に対応しています。TAG表示は、V2.4/2.3/2.2を優先します。
- AACの場合は、iTunesで編集したTAGデータのみを表示します。iTunes以外のTAG編集ソフトでTAG設定をした場合は、正しく表示されない場合があります。

フォルダー階層

8階層を超えたフォルダー／ファイルは再生できません。

ファイル数／フォルダー数

- ファイル数、フォルダー数は、最大で255までの再生が可能です。
- 曲の再生はディスクに記録した順番に行なわれます。(パソコン上で表示される順番通りに再生されるとは限りません。)
- 記録時のエンコーダーソフトによっては、若干ノイズが発生する場合があります。

■ 再生可能なMP3/WMA/AACファイルの規格について

フォルダー階層：

最大8階層（ROOTフォルダー含む）

フォルダー数／ディスク：

最大255フォルダー（ROOTフォルダー含む）

ファイル数／ディスク：

最大999ファイル

ファイル数／フォルダー：

最大255ファイル

ディスクフォーマット：

ISO9660（レベル1、2）、Joliet、Romeo

(MP3ディスク)

フォーマット：

MPEG-1/2/2.5オーディオレイヤー

サンプリングレート（kHz）

MPEG-1 : 32/44.1/48

MPEG-2 : 16/22.05/24

MPEG-2.5 : 8/11.025/12

ビットレート（kbps/VBR）

MPEG-1 : 32～320

MPEG-2 : 8～160

MPEG-2.5 : 8～160

(WMAディスク)

フォーマット：

WMA7/WMA8/WMA9

（Pro/Voice/losslessは除く）

サンプリングレート（kHz）：

32/44.1/48

ビットレート（kbps/VBR）：32～192

(AACディスク)

フォーマット：

MPEG2-AAC/MPEG4-AAC

サンプリングレート（kHz）：8～48

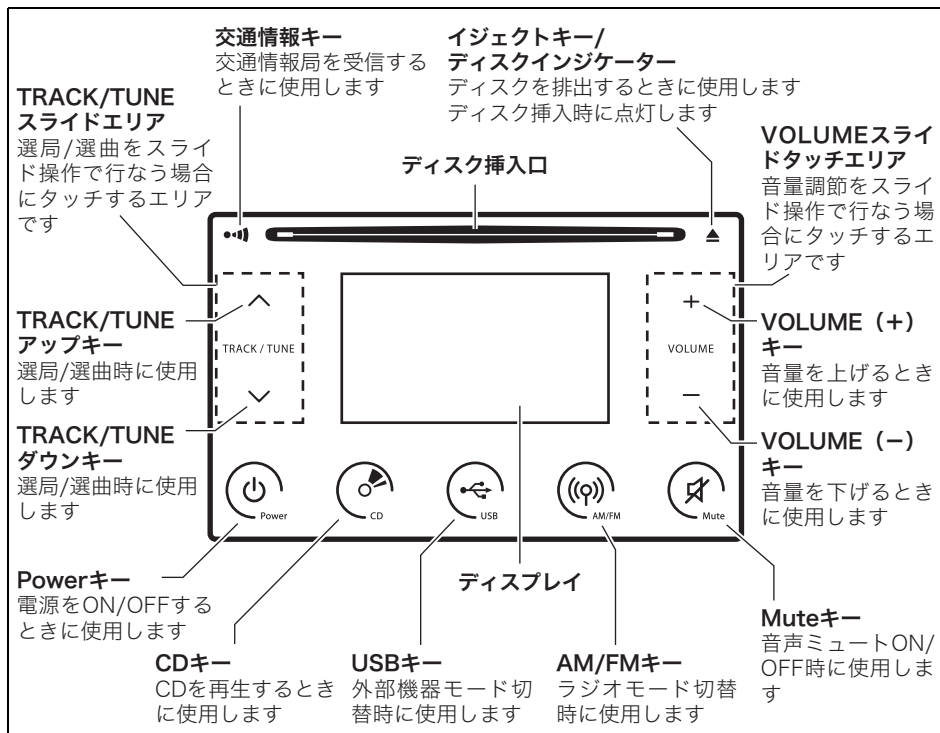
ビットレート（kbps/VBR）：8～320

操作パネルの見かた

■ 操作パネル構成について

本機は、タッチキーにより、操作を行います。
モードに関係なく操作可能な「**固定キー**」と、モードによって操作可能となるディスプレイ上の「**モード別キー**」から構成されます。

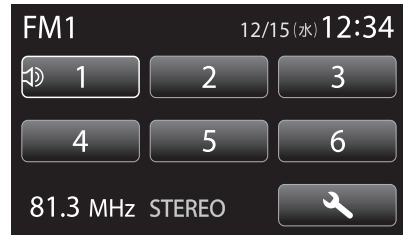
固定キーパネル



50MA005

モード別キーパネル

ラジオ (FM) の例



50MA006

- ディスプレイ内に表示されます。
- 図のパネルは、ラジオ (FM) の例です。モード別キーパネルの詳細は、各モードの説明をお読みください。

■ タッチ操作について

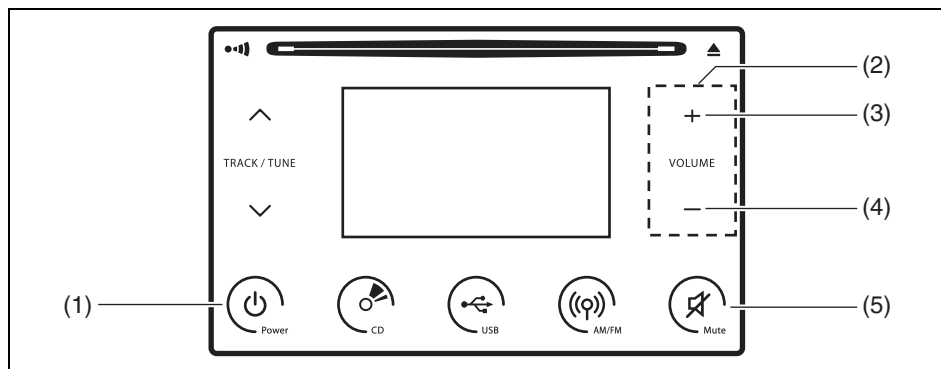
本機では、指先でタッチすることにより、すべての操作が可能です。

- タッチしたキーを離れた時にキーが有効となりますので、キーをタッチしたまま（押している状態）では有効になりません。
ただし、TRACK/TUNEキーやVOLUMEキーは押したままでも有効（動作開始）となります。

👉 アドバイス

タッチ操作は、文字またはマーク部の上をタッチしてください。正しい位置をタッチしないと、反応しなかったり、別の動きをする場合があります。

基本操作



50MA007

(1) Powerキー

(3) VOLUME (+) キー

(5) Muteキー

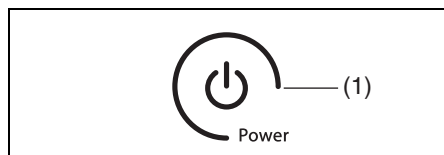
(2) VOLUMEスライドタッチエリア

(4) VOLUME (-) キー

5

■ 電源を入れる

エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のときに、Powerキー (1) をタッチします。



50MA009

(1) Powerキー

- もう一度Powerキー (1) をタッチすると、電源が切れます。

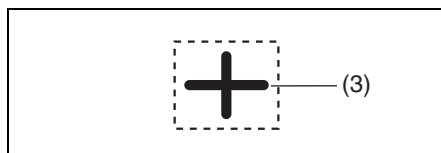
⌄ アドバイス

- 初期電源投入時、日時は“1/1 (金) 12:00”が表示されます。
- 電源を入れると、前回の操作終了時のモードがディスプレイに表示されます。

■ 音量を調節する

音量を大きくする場合

VOLUME (+) キー (3) をタッチします。



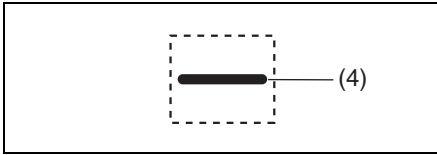
50MA010

(3) VOLUME (+) キー

- タッチし続けると連続して大きくなります。

音量を小さくする場合

VOLUME (-) キー (4) をタッチします。



50MA011

(4) VOLUME (-) キー

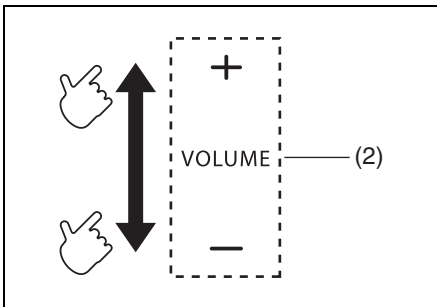
- タッチし続けると連続して小さくなります。

注意

- 車外の音が聞こえる程度の音量にしてください。
- 電源を切るときは、音量を小さくしてください。電源を入れたときに突然大きな音が出ると、聴力障害などの原因となります。

アドバイス

VOLUME スライドタッチエリア (2) を上下方向にスライドしても音量調節が可能です。

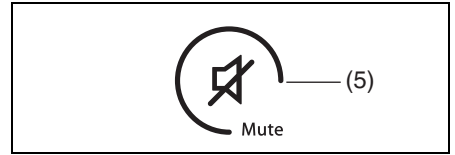


50MA012

(2) VOLUMEスライドタッチエリア

音を一時的に消す (ミュート)

Muteキー (5) をタッチします。



50MA088

(5) Muteキー

- もう一度Muteキー (5) をタッチすると元の音量に戻ります。

音質、画質、時計を設定する

本機では次の設定ができます。(設定可能な項目は現在の再生モードによって異なります)

項目		機能
リピート・ランダム → 5-38ページ、5-45ページ		CD/USB/iPodモードでのプレイモードを変更します
音質	低音	低音を調整します
	高音	高音を調整します
	左右バランス	左右の音量のバランスを調整します
	前後バランス	前後の音量のバランスを調整します
	自動音量調整 (※1)	車速に応じて音量を調整します
画質	明るさ	画面の明るさを調整します
	コントラスト	画面のコントラスト (明暗) を調整します
	画面サイズ	VTR画面での画面比率を選択します
日時	日時表示	日時表示のON/OFFを選択します
	日時調整	日時の設定を行ないます
操作音		操作音のON/OFFを選択します
Bluetooth®電話登録		Bluetooth®電話の登録を行ないます (※2)

※1 自動音量調整とは

車の速度に連動して自動的に音量を補正する機能です。

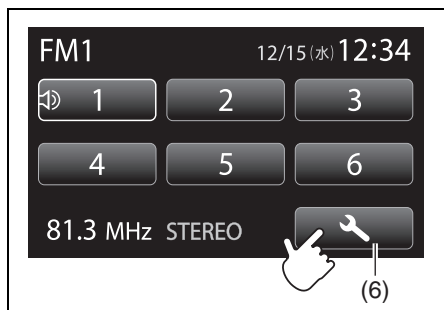
車の速度が速いほど音量が大きくなり、遅いほど音量が小さくなります。

- 自動音量調整レベルには 4 段階あります。(LEVEL OFF、1、2、3)
- LEVEL OFFが自動音量調整機能なしの状態、LEVEL の値が大きくなるほど、音量の変化量が大きくなります。

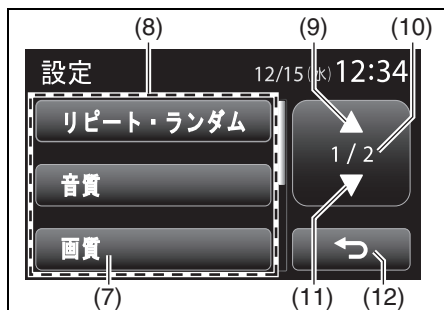
※2 Bluetooth®対応携帯電話用ハンズフリーキットの設定がないため、ご使用できません。

■ 音質、画質を調整する

- 1 設定キー (6) をタッチします。
 - 各種設定のメニュー画面が表示されます。



(6) 設定キー



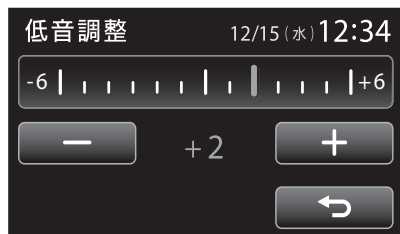
- (7) リストキー
- (8) リスト表示エリア
- (9) リストアップキー
- (10) 現在ページ/総ページ数
- (11) リストダウンキー
- (12) リターンキー

🔊 アドバイス

- 選択中の項目は、キーの囲みの色が変わって表示されます。
- バックビューモニターモードの場合、メニュー画面は表示されません。
- 走行中はリピート・ランダムを除く各種設定操作ができません。

- 2 設定したいリストキー (7) をタッチしてゆき、各調整画面を表示させます。

低音調整の例

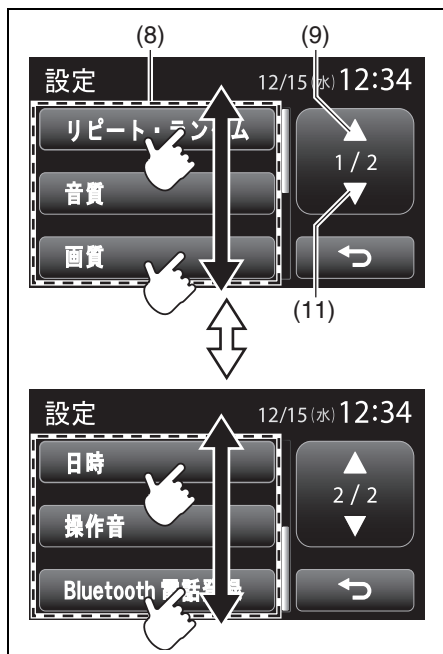


前の画面へ戻るには

一つ前の画面に戻る場合はリターンキー (12) をタッチします。

ページを切り替えるには

- リストアップキー (9) / ダウンキー (11) をタッチすると、選択中カーソルが上下に移動します。
- リスト表示エリア (8) を上下に大きくスライドするとページが切り替わります。



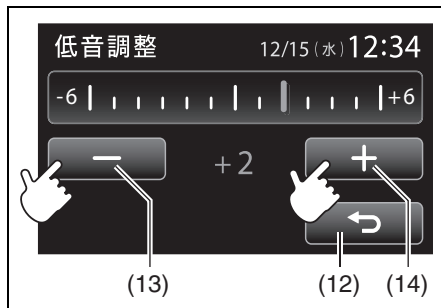
50MA004

- (8) リスト表示エリア
 (9) リストアップキー
 (11) リストダウンキー

⚠️ アドバイス

リスト表示エリア (8) 内で小さくスライドさせた場合は反応しない場合があります。

- 3 設定値を変更します。
- 設定変更キー(-)(13)/(+) (14)をタッチします。
 - タッチし続けると、連続的に設定値が変化します。



50MA013

- (12) リターンキー
 (13) 設定値変更キー (-)
 (14) 設定値変更キー (+)

設定項目と操作方法については、次表のようになります。

設定項目	キー操作	
	—または ◀	▶または —
低音	低音を抑制	低音を強調
高音	高音を抑制	高音を強調
左右バランス	左スピーカー音を強調	右スピーカー音を強調
前後バランス	後スピーカー音を強調	前スピーカー音を強調
自動音量調整	レベルDown	レベルUp
明るさ	明るさを抑制	明るさを強調
コントラスト	コントラストを抑制	コントラストを強調
画面サイズ	ノーマル/ワイド切替え	
日時表示	時計ON/OFF切替え	
操作音	操作音ON/OFF切替え	

設定操作を終了するには

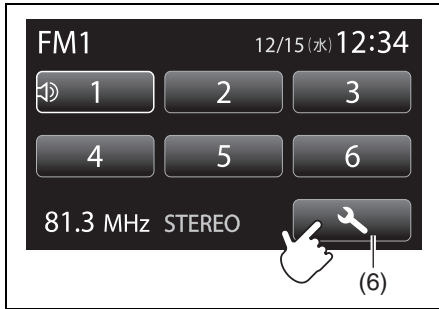
リターンキー (12) をタッチし続けます。

ⓘ アドバイス

設定画面の表示中、7 秒以上操作しないしていると、設定画面が終了します。

■ 時計をあわせる

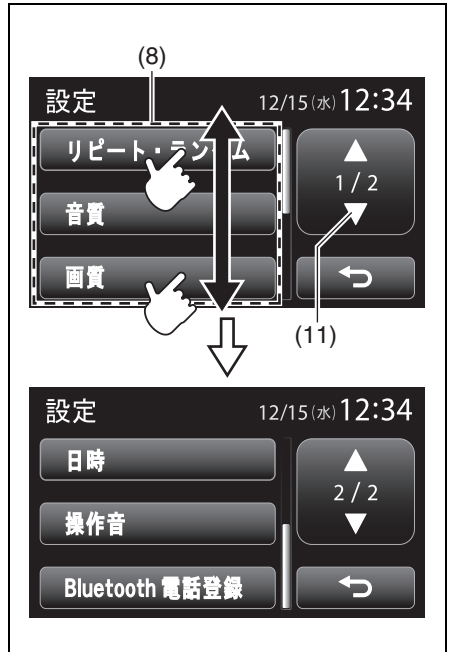
- 1 設定キー (6) をタッチします。
 - 各種設定のリスト画面が表示されます。



50MA018

(6) 設定キー

- 2 リストダウンキー (11) をタッチするか、リスト表示エリア (8) を下にスライドさせて次ページを表示させます。



50MA019

- (8) 表示エリア
(11) リストダウンキー

- 3 リスト画面から「日時」をタッチします。
 - 日時設定画面が表示されます。



50MA021

- 4 「日時調整」をタッチします。
- 日時調整画面が表示されます。



- 5 項目送りキー (15) をタッチし、調整したい項目を選択します。

- 「西暦」→「月」→「日」→「時」→「分」の順番で切り替わります。
- 選択された項目は色がオレンジ色に変化します。



- (12)リターンキー
(13)設定値変更キー (-)
(14)設定値変更キー (+)
(15)項目送りキー

- 6 設定値変更キー (-) (13) / (+) (14) をタッチし、設定値を変更します。



⌂アドバイス

西暦の設定範囲は2010年～2039年となります。

時計あわせを終了するには

リターンキー (12) をタッチし続けます。

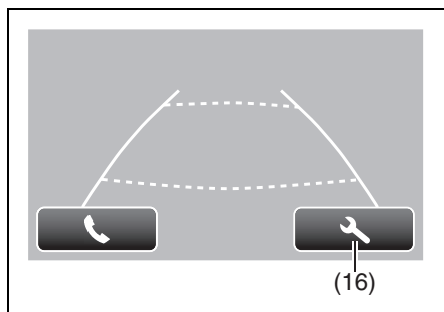
⌂アドバイス

設定画面の表示中、7秒以上操作しないでいると、設定画面が終了します。

■ バックビューモニターの画質を調整する

バックビューモニターモード中に「明るさ」と「コントラスト」を調整をすることができます。

- 1 バックビューモニターモード中に画面をタッチします。
- 画面右下に設定キー (16) が表示されます。



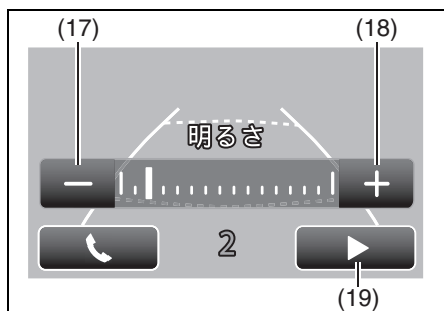
50MA025

(16)設定キー

2 設定キー (16) をタッチします。

- 「明るさ」調整画面に切り替わります。
- 項目送りキー (19) をタッチするたびに次のように切り替わります。

「明るさ」
↓
「コントラスト」
↓
「ガイドライン表示」



50MA026

- (17)設定値変更キー (-)
- (18)設定値変更キー (+)
- (19)項目送りキー

3 設定値変更キー (-) (17) / (+) (18) をタッチし、「明るさ」や「コントラスト」を調整します。

調整画面を終了するには

項目送りキー (19) を、調整画面が消えるまでくり返しタッチします。

アドバイス

- 調整画面の表示中、7 秒以上操作しないと、調整画面が終了します。
- バックビューモニターモード中に設定した明るさとコントラストは、他のモードには反映されません。

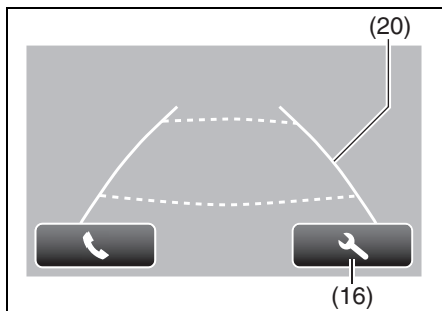
■ バックビューモニターのガイドライン表示/非表示を切り替える

5

バックビューモニターモードでのガイドライン表示/非表示を切り替えることができます。

1 バックビューモニターモード中に画面をタッチします。

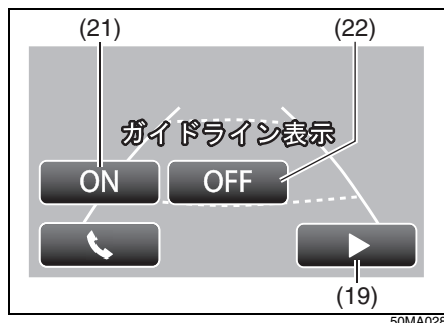
- 画面右下に設定キー (16) が表示されます。



50MA027

- (16)設定キー
- (20)ガイドライン

- 2 設定キー（16）をタッチします。
- 3 項目送りキー（19）を2回タッチして、ガイドライン表示ON/OFF画面を表示させます。



- (19)項目送りキー
(21)ONキー
(22)OFFキー

- 4 ONキー（21）/OFFキー（22）をタッチします。

ON：ガイドライン表示

OFF：ガイドライン非表示

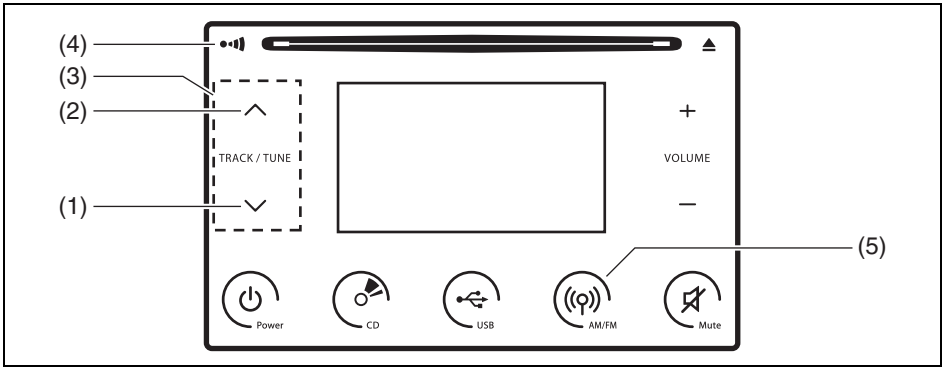
調整画面を終了するには

項目送りキー（19）をタッチします。

⚠️ アドバイス

調整画面の表示中、7秒以上操作しないしていると、調整画面が終了します。

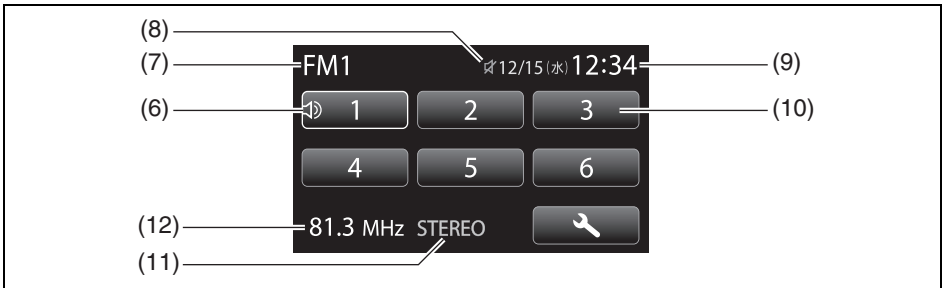
ラジオ放送を聴く



50MA029

- (1) TRACK/TUNEダウンキー
- (2) TRACK/TUNEアップキー
- (3) TRACK/TUNEスライドエリア
- (4) 交通情報キー
- (5) AM/FMキー

ディスプレイ



50MA030

- (6) プリセット局受信中表示
- (7) バンド表示
- (8) ミュートインジケータ
- (9) 日時表示
- (10) プリセットキー
- (11) ステレオインジケータ
- (12) 周波数表示

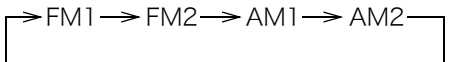
■ AM/FMを聴く

AM/FMキー (5) をタッチします。



50MA031

- 押すたびに、次のように切り替わりま
す。



ステレオ放送の受信について

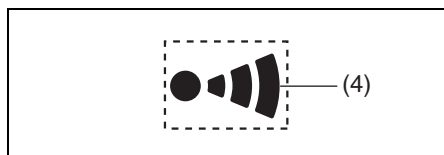
ステレオ放送を受信すると、ディスプレイのステレオインジケーターが点灯します。

♫アドバイス

本機はAMステレオ放送には対応していません。

■ 交通情報を聴く

交通情報キー (4) をタッチします。



(4) 交通情報キー

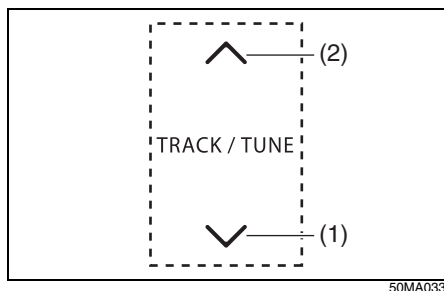
- 交通情報放送局 (AM1620kHz) を受信します。

もとのモードに戻すには

もう一度、交通情報キー (4) をタッチします。

■ 自動選局する (シーク選局)

TRACK/TUNEアップキー (2) / ダウンキー (1) をタッチし続けます。

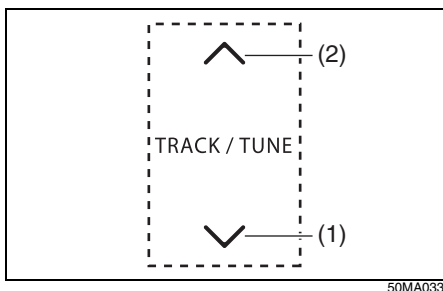


- (1) TRACK/TUNEダウンキー
- (2) TRACK/TUNEアップキー

- 放送局のあるところで、自動的に選局が止まります。

■ 手動選局する (マニュアル選局)

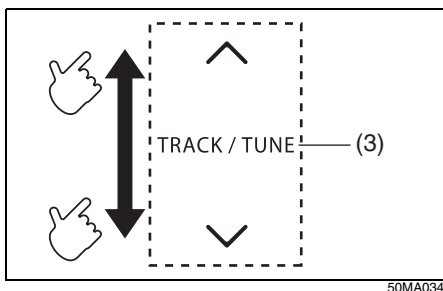
TRACK/TUNEアップキー (2) / ダウンキー (1) をタッチします。



- 受信している周波数が表示されます。

♫アドバイス

TRACK/TUNEスライドエリア (3) を上下方向にスライドしても手動選局が可能です。



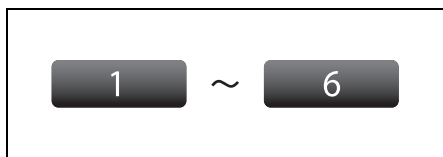
(3) TRACK/TUNEスライドエリア

■ 放送局をメモリーする (プリセットメモリー)

プリセットメモリーについて

プリセットメモリーできるのは、FM1、FM2、AM1、AM2各6局、合計で24局です。

- 1 メモリーしたい放送局を選びます。
- 2 メモリーしたいプリセットキー (1～6) をタッチし続けます。(約2秒間)

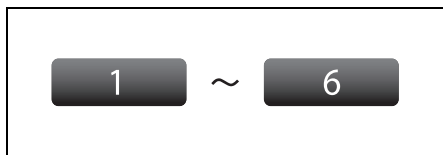


50MA035

- 周波数表示が点滅し、現在受信中の周波数がメモリーされません。

■ メモリーされている放送局を聴く (プリセット選局)

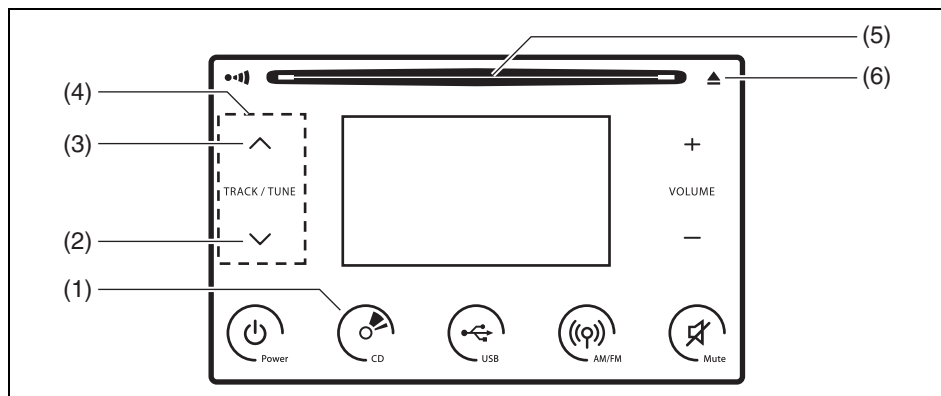
プリセットキー (1～6) をタッチします。



50MA035

- あらかじめメモリーしてある放送局を選局します。

CDを聴く



50MA037

- (1) CDキー
- (2) TRACK/TUNEダウンキー
- (3) TRACK/TUNEアップキー
- (4) TRACK/TUNEスライドエリア
- (5) ディスク挿入口
- (6) イジェクトキー / ディスクインジケーター

5

ディスプレイ (音楽CDのとき (CDDA))



50MA038

ディスプレイ (MP3/WMA/AACディスクのとき)



50MA039

- (7) 現在TRACK No./総TRACK数
- (8) モード表示
- (9) ミュートインジケータ
- (10) 日時表示
- (11) リピートインジケータ
- (12) ランダムインジケータ
- (13) 再生時間/残り時間
- (14) 再生時間
- (15) 曲名
- (16) アーティスト名
- (17) アルバム名
- (18) 現在FILE No./フォルダー内総FILE数
- (19) メニューキー

♪アドバイス

曲名、アーティスト名、アルバム名が記録されていない場合は、表示されません。

■ ディスクを入れる

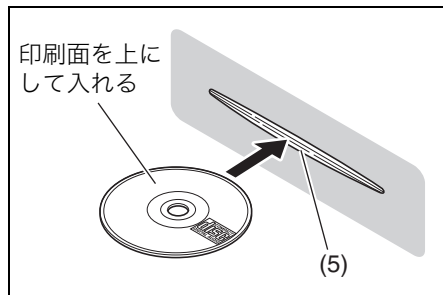
ディスク・イン・プレイ機能とは

本機の電源が入っていない状態でも、エンジンスイッチが **ACC** または **ON** であれば、CDを入れると自動的に電源が入って演奏が始まります。

▲ 注意

ディスク挿入口に手、指、異物を入れないでください。けがをしたり、火災や感電の原因となるおそれがあります。

ディスク挿入口 (5) にCDを入れます。



50MA040

- CDを入れると、自動的に演奏が始まり、ディスクインジケータ (イジェクトキー) (6) が点灯します。

♪アドバイス

- CD は、印刷されている面を上に入れてください。
- CD-R、CD-RW、各種コピーコントロールCDは、再生できない場合があります。
- 本機ではCD-TEXTのタイトル情報は表示されません。
- 次のマークがないCDやCD-ROMは、使用できません。



50MA080

■ ディスクを取り出す

イジェクトキー (6) をタッチします。



50MA041

(6) イジェクトキー

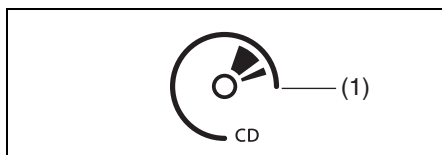
- CDがイジェクトされ、ディスクインジケーター (イジェクトキー) (6) が消灯します。
- CDをイジェクトしたままにしておくと、約 15 秒後に本機内に引きこまれます。(オートリロード機能)

⚠ 注意

オートリロード前に、無理にCDを押し込まないでください。ディスク表面に傷がつくおそれがあります。

■ すでに入っているディスクを聴く

エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のときに、CDキー (1) をタッチします。



50MA042

(1) CDキー

- CDモードになると、自動的に演奏が始まります。

■ 曲を選ぶ

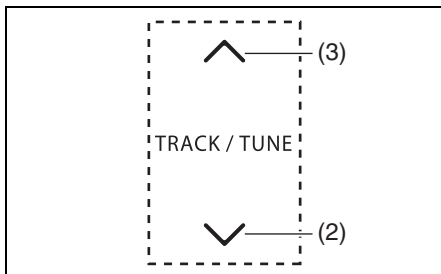
TRACK/TUNEアップキー (3) /ダウンキー (2) をタッチします。

次の曲を聴く場合

TRACK/TUNEアップキー (3) をタッチします。

前の曲を聴く場合

TRACK/TUNEダウンキー (2) を2回タッチします。



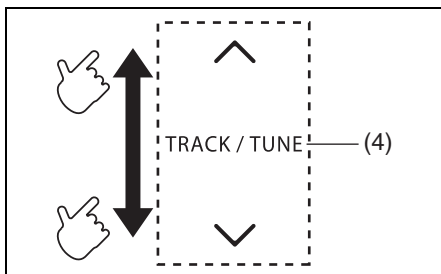
50MA043

(2) TRACK/TUNEダウンキー

(3) TRACK/TUNEアップキー

👉 アドバイス

TRACK/TUNEスライドエリア (4) を上下方向にスライド操作しても選曲操作が可能です。

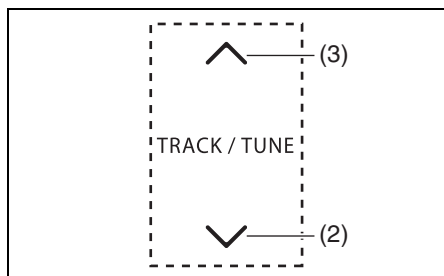


50MA044

(4) TRACK/TUNEスライドエリア

■ 早送り、早戻しする

TRACK/TUNEアップキー (3) /ダウンキー (2) をタッチし続けます。



50MA043

■ 曲をリストから選ぶ (リスト選択モード)

MP3/WMA/AAC ファイルを収録したディスクでのみ操作が可能です。

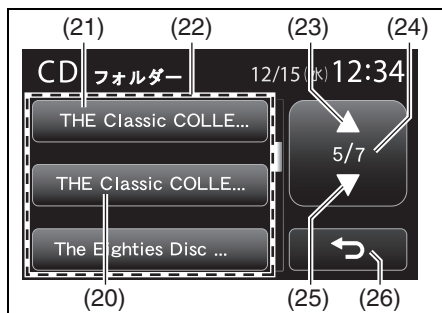
1 メニューキー (19) をタッチします。



50MA046

(19)メニューキー

- リスト選択モードになり、ディスク内の音楽ファイルを含むフォルダーがリスト表示されず。



50MA047

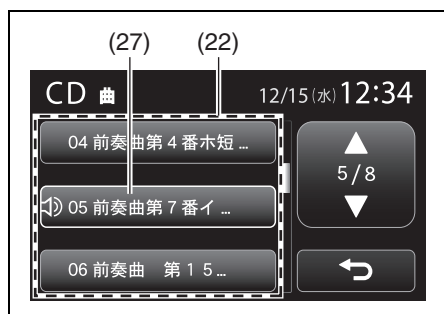
- (20)選択中カーソル
- (21)フォルダー名リスト
- (22)リスト表示エリア
- (23)リストアップキー
- (24)選択リストNo./リスト総数
- (25)リストダウンキー
- (26)リターンキー

2 選択したいフォルダー名リスト (21) をタッチします。



50MA048

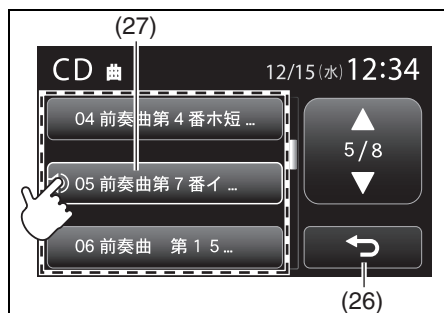
- 選択したフォルダーにある音楽ファイルが表示されます。



50MA049

(22) リスト表示エリア
(27) ファイル名リスト

3 再生したいファイル名リスト (27) をタッチします。



50MA050

(26) リターンキー
(27) ファイル名リスト

- タッチした曲を再生します。
(リスト選択モードは終了します)

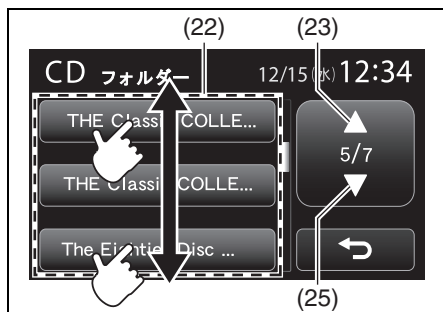
前の画面へ戻るには

一つ前の画面に戻る場合はリターンキー (26) をタッチします。

ページを切り替えるには

- リスト表示エリア (22) を上下スライド操作するとページが切り替わります。

- リストアップキー (23) / ダウンキー (25) をタッチすると、選択中カーソルが上下に移動します。



50MA051

(22) リスト表示エリア
(23) リストアップキー
(25) リストダウンキー

リスト選択モードを解除するには
リターンキー (26) をタッチし続けます。

⚠️ アドバイス

リスト (フォルダー / 曲) を選択せずに 8 秒間操作がない場合もリスト選択モードは解除されます。

自動再生について

- フォルダの選択中に、約 2 秒間操作が無い場合は、選択中フォルダー内の先頭曲を再生します。
- 曲の選択中に、約 2 秒間操作が無い場合は、選択中の曲を再生します。

■ プレイモードを変更する (リピート・ランダム演奏)

1 設定キー (29) をタッチします。



50MA052

(29)設定キー

- 設定画面が表示されます。



50MA053

2 「リピート・ランダム」をタッチします。

- リピート・ランダム設定画面が表示されます。

3 設定したいプレイモードのキーをタッチします。



50MA054

プレイモード	再生方法
 リピート (すべて)	ディスクに含まれるすべての曲を繰り返し再生します。(初期値)
 フォルダー リピート	現在再生対象となっているフォルダー内の曲を繰り返し再生します。(MP3/WMA/AAC再生の場合のみ)
 1曲 リピート	現在再生している曲を繰り返し再生します。
 オール ランダム	ディスクに含まれるすべての曲をランダム再生します。
 フォルダー ランダム	現在再生対象となっているフォルダー内の曲をランダム再生します。(MP3/WMA/AAC再生の場合のみ)
 OFF ランダムOFF	ランダム再生をOFFにします。(初期値)

5

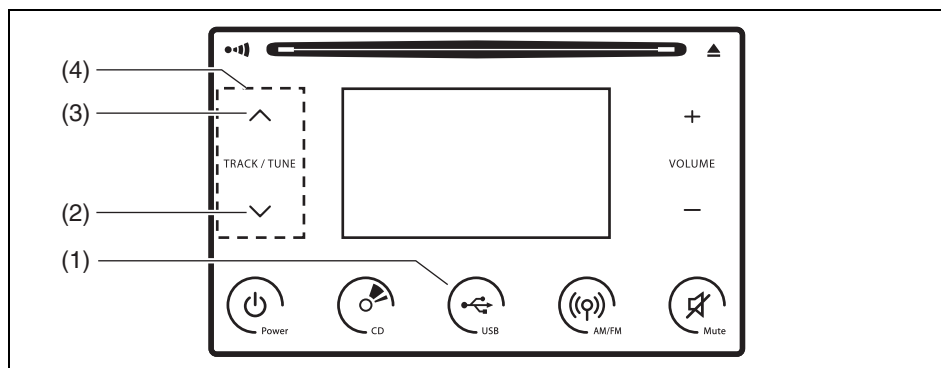
アドバイス

- フォルダールピートまたは 1 曲リピートモードにした場合、自動的にランダムOFF設定となります。
- オールランダムモードまたはフォルダールンダムモードにした場合、自動的にリピート OFF 設定となります。

USB機器、iPodを操作する

USBソケットにUSB機器、iPodを接続すると、本機で再生が可能です。

→ 5-61ページ (USBソケット)



50MA060

(1) USBキー

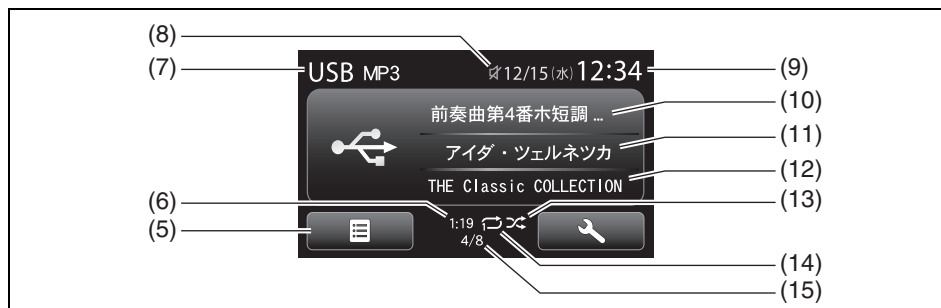
(2) TRACK/TUNEダウンキー

(3) TRACK/TUNEアップキー

(4) TRACK/TUNEスライドエリア

5

ディスプレイ (USBモード)



50MA061

(5) メニューキー

(6) 再生時間

(7) モード表示

(8) ミュートインジケータ

(9) 日時表示

(10) 曲名

(11) アーティスト名

(12) アルバム名

(13) ランダムインジケータ

(14) リピートインジケータ

(15) 現在TRACK/フォルダー内総TRACK数

ディスプレイ (iPodモード)

●アートワーク設定曲再生時



(16)アートワーク表示

fm アドバイス

アートワークはアートワークを設定した曲を再生時に表示します。

●アートワーク未設定曲再生時



■ 接続できるUSB機器、iPod

本機では次の機器が接続可能です。

機器名	機器の条件
USB機器	USB マスストレージクラス対応のポータブルオーディオやUSBメモリ
iPod	対応する iPod については、 5-42ページ の「 接続可能なiPodについて 」をお読みください。

接続可能なUSB機器とファイル

本機で再生ができるUSB機器、ファイルの仕様は次表のとおりです。

項目	仕様
接続規格	USB2.0
通信速度	Full Speed/ High Speed
対応ファイルシステム	FAT12/FAT32
再生可能ファイル	5-19ページ の「 再生可能なMP3/WMA/AACファイルの規格について 」をお読みください。
対応メモリサイズ	最大8GB (8GBを超えるメモリを接続した場合、正常に再生されない場合があります)
フォルダー階層	最大8レベル (ROOTフォルダー含む)
フォルダー数	最大255フォルダー (ROOTフォルダー含む)
フォルダー、ファイル総数	最大2500フォルダー、ファイル
ファイル数/フォルダー	最大255ファイル

■ USB 機器及び接続、再生に関する事項

- 本機に接続をして再生できるUSB機器は、「USBマストレージクラス」として認識されることが条件となりますが、すべてのUSB機器の動作を保証するものではありません。
※「USBマストレージクラス」に準拠したデバイスは、特殊なドライバーやアプリケーションソフトを使用することなく接続するだけで使用できます。
- 使用する USB 機器が「USB マストレージクラス」に準拠しているかは、USB機器の販売メーカーにお問い合わせください。
- 記録されているデータを消失してしまったときのために、貴重なデータは必ずパソコンなどにバックアップをとっておくことをお勧めします。
- 本機はパソコンとの接続には対応していません。また、USBハブを介して接続することもできません。
- 2 つ以上のドライブで構成されているUSB機器は、どちらか一方のドライブのみを認識します。
- セキュリティ機能の付いたUSB機器は再生できません。
- 接続するUSB機器によっては曲順などが変わってしまう場合があります（パソコン上で表示される順番通りに再生されないことがあります）。
- USBメモリとiPodの同時装着はできません。

接続可能なiPodについて

- 本機では、次表のiPodに対応し、収録された曲を聴くことができます。

2010年12月現在

iPodモデル	ファームウェアバージョン
iPod 5G	1.3 ~
iPod classic	2.0.4 ~
iPod touch	3.1.3 ~
iPod touch 2G	4.0 ~
iPod touch 3G	4.0 ~
iPod nano	1.3.1 ~
iPod nano 2G	1.1.3 ~
iPod nano 3G	1.1.3 ~
iPod nano 4G	1.0.4 ~
iPod nano 5G	1.0.2 ~
iPhone	3.1.3 ~
iPhone 3G	4.0.1 ~
iPhone 3GS	4.0.1 ~

- 上記以外のiPodを接続した場合、音楽が再生されません。
- VIDEO再生、VIDEOコントロールには対応していません。
- 本機はiPod shuffleには対応していません。
- 本機はiPodの充電が可能です。

iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, iPod shuffle, iPod touch, and are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

iPod接続/再生に関する事項

- iPhone通話に関する事項：
通話音声にノイズが入る可能性があるため、iPodモード中にiPhoneで通話する場合、本機の操作を行なわないでください。
- 著作権に関する事項：
iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製、再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製、再生する為に使用許諾されているものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。

▲ 注意

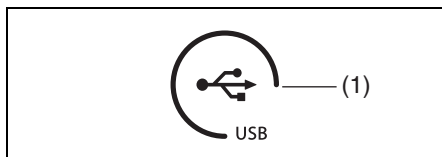
iPodを直接日光の当たる場所に長時間放置すると、高温により変形、変色、損傷のおそれがあります。使用しないときは、直接日光の当たらない場所に保管してください。

■ USB機器の曲を聴く

USB機器を接続する

- 1 USB機器を接続します。
 - USB機器を本機に接続する場合、または取り外す場合は、必ずエンジンスイッチが **[ON]** の状態で行なってください。
 - USBコネクタは、奥までしっかりと差し込んでください。差し込みが不完全な場合、USB機器を認識しない場合があります。

- 2 USBキー (1) をタッチして、USBモードを選択します。



50MA066

- USBモードでの次の操作については、「CDを聴く」と同様です。
→ **5-34ページ (CDを聴く)**
- 曲を選ぶ
- 早送り、早戻しをする
- 曲をリストから選ぶ
- 曲を繰り返し聴く
- 曲を順不同に聴く

▲ 注意

USBのハブを使用しないでください。消費電流が増えて、過熱、発煙のおそれがあります。

5

📌 アドバイス

- USB機器を接続しただけではUSBモードになりません。
- ファイル、フォルダ数が多いUSB機器を接続した場合、再生まで時間がかかる場合があります。

■ iPodの曲を聴く

iPodを接続する

本機では iPod と接続することによって、iPod に収録した

- ミュージック
 - Podcast
 - オーディオブック
- を聴くことができます。

1 iPod機器を接続します。

2 USBキー (1) をタッチして、iPodモードを選択します。

- iPod モードでの次の操作については、「CDを聴く」と同様です。
→ 5-34ページ (CDを聴く)
- 曲を選ぶ
- 早送り、早戻しする

曲を選ぶ (iPodメニューモード)

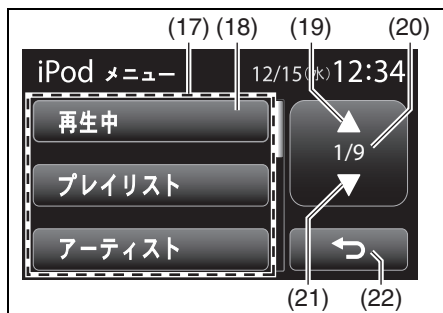
iPodメニューモードでは、iPod本体の操作と同じ感覚でアルバム名、アーティスト名などによる選曲操作が可能です。

1 メニューキー (5) をタッチして、iPodメニューモードにします。



(5) メニューキー

- メニュー画面が表示されます。



- (17) リスト表示エリア
- (18) メニューリスト
- (19) リストアップキー
- (20) 選択リストNo./リスト総数
- (21) リストダウンキー
- (22) リターンキー

2 メニューリスト (18) をタッチして、再生したい曲を選びます。



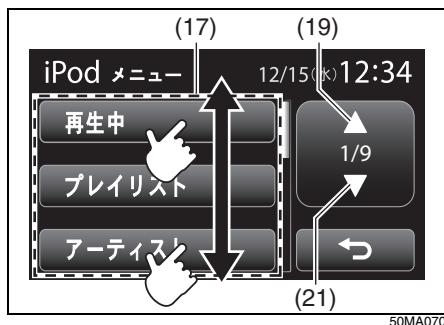
(22) リターンキー

前の画面へ戻るには

一つ前の画面に戻る場合はリターンキー (22) をタッチします。

ページを切り替えるには

- リスト表示エリア (17) を上下スライド操作するとページが切り替わります。
- リストアップキー (19) /ダウンキー (21) をタッチすると、選択中カーソルが上下に移動します



50MA070

- (17)リスト表示エリア
- (19)リストアップキー
- (21)リストダウンキー

iPodメニューモードを解除するには

リターンキー (22) をタッチし続けます。

⌂ アドバイス

項目 (カテゴリ) を選択せずに 8 秒間操作がない場合もメニューモードは解除されます。

自動再生について

- カテゴリの選択中に、約 2 秒間操作が無い場合は、選択中カテゴリ内の先頭曲を再生します。
- 曲の選択中に、約 2 秒間操作が無い場合は、選択中の曲を再生します。

■ プレイモードを変更する (リピート・ランダム演奏)

- 1 設定キー (23) をタッチします。



50MA071

(23)設定キー

- 設定画面が表示されます。



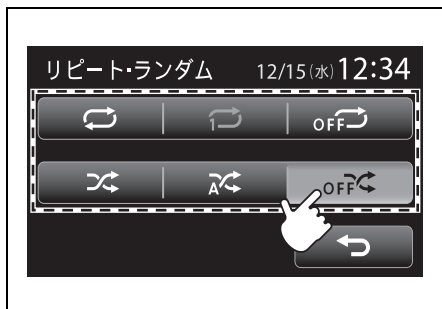
50MA072

5







- 2 「リピート・ランダム」をタッチします。

- リピート・ランダム設定画面が表示されます。

- 3 設定したいプレイモードのキーをタッチします。



50MA073

プレイモード	再生方法
 リピート (すべて)	現在選択されているカテゴリ内にあるすべての曲を繰り返し再生します。
 1曲リピート	現在再生している曲を繰り返し再生します。
OFF  リピートOFF	リピート再生をOFFにします。
 ソング シャッフル	カテゴリ内の曲を順不同に再生します。
 アルバム シャッフル	アルバムを順不同に再生します。
OFF  シャッフル OFF	シャッフル再生をOFFにします。

- オーディオブック再生時は、再生速度切替えを行いません。リピートモード、シャッフルモード切替え操作は行なえません。
- Podcast 再生時は、シャッフルモード切替え操作は行なえません。

🔊 アドバイス

- iPod モード以外で iPod を本機に接続した場合は、自動的に再生が始まりません。
- iPod を本機に接続すると、iPod 本体側の操作はできません。
- 設定したタイトルの情報によっては、本機表示部にタイトル情報が正しく表示されない場合があります。
- リピート、ランダム初期設定値は接続したiPodに依存します。
- ランダム再生操作を連続的に行なった場合、正しいタイトルデータが表示されない場合があります。

- iPod 内の収録曲数や曲の選択方法によっては、再生開始までに時間がかかる場合があります。
- アートワークが設定された曲を再生する場合、アートワーク画像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- アートワークは、安全のため停車時のみ表示されます。
- iPod VIDEO 再生中に接続した場合、ミュージック再生となります。
- エラー表示になった場合は iPod を取り外し、iPod をリセットしてから再度接続してください。リセット方法については、iPod の取扱説明書をご覧ください。
- その他、iPod の取り扱いについては、iPod の取扱説明書をご覧ください。

ハンズフリー機能について

この車には、Bluetooth®対応携帯電話用ハンズフリーキットの設定がないため、ご使用できません。



50MA090

(1) 電話キー

- Bluetooth®対応携帯電話用ハンズフリーキットの設定がないため、使用しません。

故障かなと思ったら

次のような症状は、故障ではなく、次のような原因による場合があります。修理を依頼される前に、もう一度次のことをお調べください。

	症状	原因	処置
共通	電源が入らない／音が出ない。	配線が不完全。	お買い求めの販売店にご相談ください。
	キーが効かない	<ul style="list-style-type: none"> ●爪で押している。 ●手袋をしている。 ●押す位置がずれている。 ●他のキーに触れている。 	指先で、キーの中央を押してください。
ラジオ	雑音が多い。	放送局の周波数に合っていない。	正しい周波数に合わせてください。
	自動選局で選局できない。	強い電波の放送局がない。	手動選局で選局してください。
CD	音飛びする／ノイズなどが入る。	CDが汚れている。	CDをやわらかい布でふいてください。
		CDに大きい傷やソリがある。	CDを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後、音が良くない。	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴がつくことがある。	電源を入れた状態にして、約1時間乾燥させてください。
	CDが入らない。	本機の中にCDなどが入っている。	イジェクトキーを押して入っているCDを取り出してから再度CDを入れてください。

	症状	原因	処置
USB機器	音が出ない。	USB機器内にMP3/WMA/AACファイルがない。	MP3/WMA/AACファイルを書き込んでください。
		ファイルがMP3/WMA/AACファイルではない。	正しくエンコードされたMP3/WMA/AACファイルをご使用ください。
	音飛びする/ノイズなどが入る。	MP3/WMA/AACファイルが正しくエンコードされていない。	正しくエンコードされたMP3/WMA/AACファイルをご使用ください。
	USB機器が認識されない。	USB機器が破損している。	USBコネクタを抜き差ししてください。それでも認識しない場合には、新しいUSB機器と交換してください。
		USBコネクタの接続が悪い。	
		動作状況により、本機とUSB機器やiPod、携帯オーディオが認識されない場合があります。	
USB機器が挿入できない。	USBコネクタの挿入方向が間違っている。	USBコネクタの向きを変えて挿入してください。	
	USB機器のコネクタが破損している。または形状が異なる。	新しいUSB機器と交換してください。または、USB変換ケーブルを使用してください。	
その他	ディスプレイに「エラー表示」が出る。	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている。	5-49ページ の「エラー表示」を参照して、内容を確認してください。

エラー表示について

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。次のようなエラーが表示されたときは、それぞれの対処方法にしたがってください。

	エラー表示	原因	対処方法
C D	イジェクトキーを押してください。	CD デッキ内の CD が引っかかっている。	イジェクトを何回か行ってください。
	ディスクが入っていません。	音楽 CD が挿入されていない。	音楽 CD を挿入してください。
	ディスクをチェックしてください。	CD デッキ内の CD に傷などがある。	傷やソリのない CD と交換してください。
CD デッキ内の CD を裏返しに入れ、演奏できない。		CD をイジェクトし、正しく入れ直してください。	
C D / U S B	再生できないファイルです。	著作権保護または再生規格外のファイルを再生しようとした。	著作権保護された楽曲は再生できません。正しくエンコードされた MP3/WMA/AAC ファイルをご使用ください。
U S B / i P o d	USBがありません。	USB 機器または iPod が接続されていない。	USB 機器または iPod を接続してください。
	音楽ファイルがありません。	USB 機器または iPod 内に再生可能なファイルがない。	USB 機器または iPod に曲を入れてください。
	USB をチェックしてください。	再生できない USB 機器またはセキュリティ機能付きの USB 機器が接続されている。	再生可能な USB 機器を接続してください。
		再生できない iPod が接続されている。	再生可能な iPod を接続してください。
	規定以上の電流を消費する機器が接続されている。	次の順序で対処してください。 1)接続した機器を取り外します。 2)エンジンスイッチを一度 LOCK (OFF) にします。 3)接続可能な機器を接続します。 4)エンジンスイッチを ON にします。	

装備の取扱い/オーディオ

	エラー表示	原因	対処方法
その他	走行中は操作できません。	走行中は操作できない仕様です。	車を停車させた状態で操作してください。
	走行中は音声のみお楽しみください。	走行中は、VTR映像は表示できない仕様です。	車を停車させた状態でご覧ください。

※上記の対処方法にしたがってもエラーが解消されない場合は、本機の電源を切り、日産販売会社にご相談ください。

バックビューモニター

タイプ別装備

エンジンスイッチが **[ON]** のときに、セレクトレバーを **[R]** に入れると、自動的に車両後方の映像がディスプレイ付 CD 一体AM/FMラジオのバックビューモニター画面に映し出されます。

- 次のページもあわせてお読みください。
 - 5-28 ページ (バックビューモニターの画質を調整する)
 - 5-29 ページ (バックビューモニターのガイドライン表示/非表示を切り替える)

警告

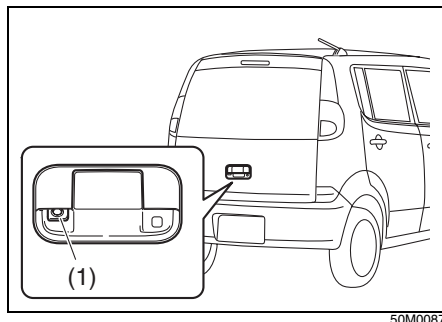
- バックビューモニターは運転者の注意義務を軽減するものではありません。運転の補助としてご使用ください。
- 画面に映し出す範囲には限界があります。後方および周囲の安全は、直接目視やミラーで確認しながら、ゆっくりと運転してください。画面だけを見て後退すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 画面上に表示される台形状の距離・車幅ガイドラインは目安であり、実際の距離間隔・車幅間隔とは異なる場合があります。

注意

エンジンストップ中に、長時間使用しないでください。バッテリーあがりの原因となります。

バックビューモニターカメラの位置

バックドアハンドルの横にあります。



50M0087

(1) バックビューモニターカメラ

注意

- 高圧洗浄機を使うときは、カメラ周辺部にノズルを向けないでください。カメラに水が入るなどして、火災や故障、結露などの原因となります。
- カメラは精密機械ですので、強い衝撃をあたえないでください。また、カメラに付着して固まった泥や凍り付いた雪などは、棒などで突くなどして落とさないでください。破損して火災や故障の原因となります。
- カメラをふくときは、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。変色などの原因となります。
- カメラのレンズは傷がつきにくいようハードコート仕様になっていますが、傷つきには十分気をつけてください。洗車ブラシなどは使用しないでください。バックビューモニターの映像が見づらくなる場合があります。

⚠️ アドバイス

ワックスをかけるときは、カメラに付着しないよう気をつけてください。

→ 5-54 ページ (バックビューモニターの映像の映りが悪い)

バックビューモニターの使いかた

1 エンジンスイッチを **ON** にします。

→ 4-8ページ

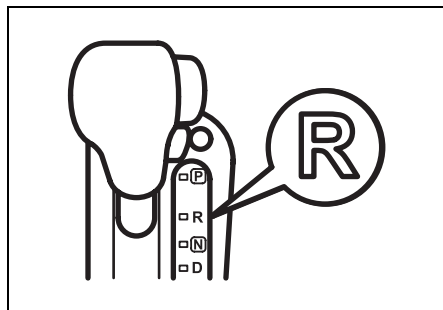
(エンジンのかけかた)

2 セレクトレバーを **R** に入れます。

- 自動的に車両後方の映像が画面に映し出されます。
- セレクトレバーを **R** 以外にすると、もとの表示画面にもどります。

→ 4-15ページ

(セレクトレバーの操作)



82K331

⚠️ アドバイス

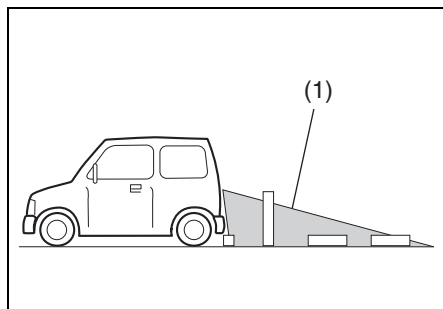
- バックビューモニターの映像は、どの画面表示よりも優先して映し出されます。ただし、システム起動中は映し出されません。

- オーディオの電源が切れている状態でも、バックビューモニターは作動します。

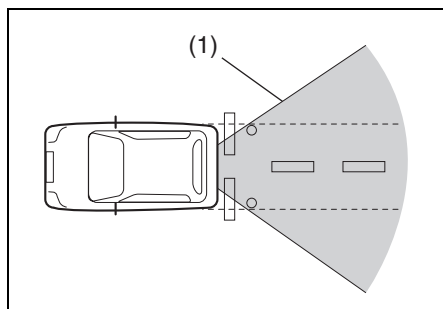
画面に映る範囲

- 車両の後方が、バックドア後端から映ります。ただし、バンパー付近やバンパー下にあるものは映りません。
- カメラより上の部分は映し出されません。標識などの背が高く上部が張り出している障害物は、画面上では上部まで確認できません。
- バックビューモニターの映像の距離感覚は、実際の距離とは異なります。

■ バックビューモニターの視野範囲イメージ



82K332



82K333

(1) 視野範囲イメージ

⚠️ アドバイス

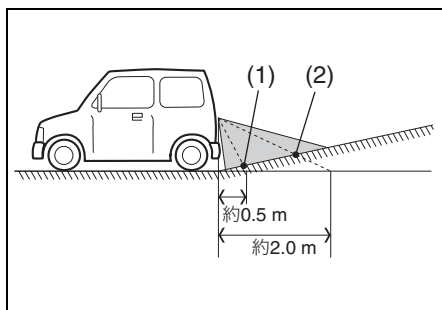
- バックビューモニターの映像は、ルームミラーやドアミラーで見る場合と同じように、左右が反転して映し出されます。
 - バックビューモニターの映像は、実際の色味とは多少異なることがあります。
 - 次のような場合は、バックビューモニターの映像が見つらなくなりますが、故障ではありません。
 - ・夜間や雨の日、および暗い場所
 - ・炎天下や寒冷時にカメラ付近が熱いときや冷たいとき、または雨天などで湿度が高いとき(カメラレンズが曇る場合があります)
 - ・直接カメラに強い光が入るとき(映像に白い縦線などが入る場合があります)
 - ・蛍光灯などの照明の下(映像にちらつきが出る場合があります)
 - ・外気温が低いとき(画面が暗くなる場合があります)
 - ・カメラのレンズが汚れているとき、または水滴がついているとき
- 5-54 ページ (バックビューモニターの映像の映りが悪い)

距離ガイドラインの誤差

距離ガイドラインは、平らな場所で車両に積載がない状態での距離を示しています。路面状態や積載状況などにより、実際の距離と異なる場合があります。

■ 後方に上り坂がある場合

実際の距離より手前に、距離ガイドラインが表示されます。

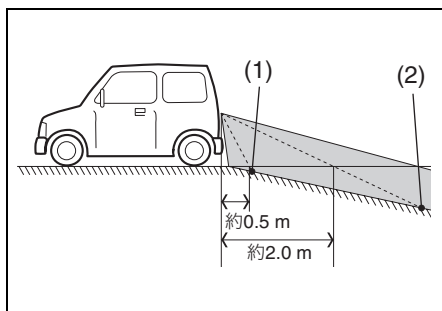


82K389

- (1) 距離ガイドライン (約0.5m) の示す地点
- (2) 距離ガイドライン (約2.0m) の示す地点

■ 後方に下り坂がある場合

実際の距離より後ろに、距離ガイドラインが表示されます。



82K390

- (1) 距離ガイドライン (約0.5m) の示す地点
- (2) 距離ガイドライン (約2.0m) の示す地点

故障かなと思ったら

■ バックビューモニターの映像 が映らない

- エンジンスイッチは **[ON]** になっていますか？
- セレクトレバーは **[R]** に入っていますか？

■ バックビューモニターの映像 の映りが悪い

- カメラのレンズが汚れていませんか？
- 太陽の強い反射光や後続車のヘッドランプの光が直接カメラにあたっていますか？

📢 アドバイス

カメラのレンズに、水滴、雪、泥などの汚れが付着したときは水洗いし、柔らかい布でふき取ってください。汚れがひどいときや、レンズにワックスなどが付着したときは、中性洗剤を使ってください。

燃料給油口

2-18ページの「給油するときは」もあわせてお読みください。

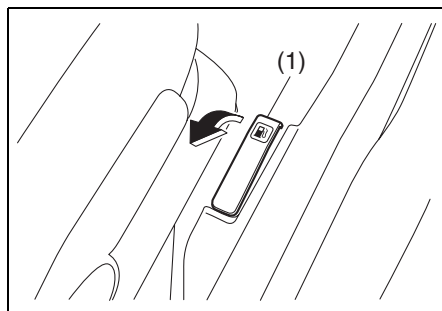
⚠ 警告

ガソリンは引火性が高いため、給油するときはタバコなどの火気は厳禁です。また、エンジンは必ず止めてください。

フューエルリッド

助手席側の車両後方にあります。

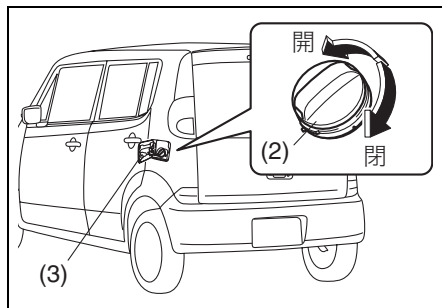
- 開けるときは、運転席足元のフューエルリッドオープナー (1) を引き上げます。
- 閉めるときは、フューエルリッドを手で押しつけます。



64L50100

フューエルキャップ

- 開けるときは、ゆっくり反時計方向にまわします。
- 閉めるときは時計方向にまわし、カチッという音が2回以上するまで締めます。



50M0088

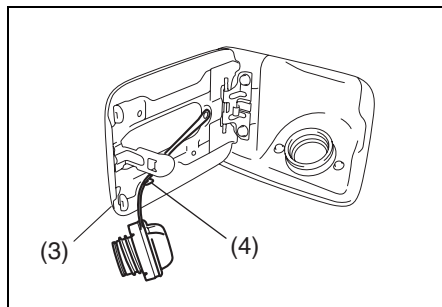
- (2) フューエルキャップ
(3) フューエルリッド

警告

- フューエルキャップはゆっくりとゆるめ、空気の抜ける音が止まったらキャップを開けます。急に開けると燃料タンク内の圧力が急激に抜け、燃料が吹き出すおそれがあります。
- 燃料をこぼさないようにしてください。こぼれた場合は、ただちに柔らかい布などでふき取ってください。火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。また、そのまま放置すると、塗装のしみ、変色、ひび割れの原因となります。
- 給油後は、フューエルキャップをしっかり閉めてください。キャップが確実に閉まっていないと、燃料が漏れたり、火災が発生したりするおそれがあります。
- 指定の日産純正フューエルキャップ以外は使用しないでください。燃料漏れのおそれがあります。

キャップホルダー

- フューエルリッド(3)の裏側にあります。
- 給油中は外したキャップが車体に当たらないように、ひもの部分をかけてください。



50M0089

- (4) キャップホルダー

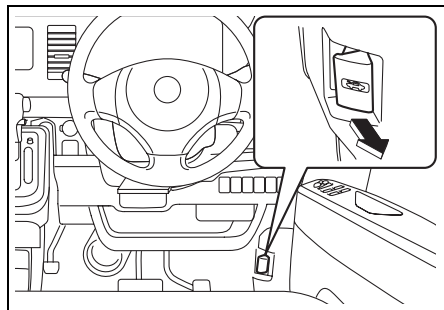
ボンネット

警告

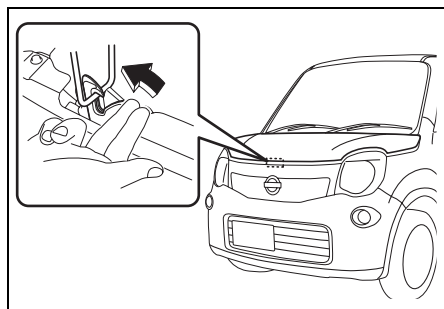
- お子さまにはボンネットを開閉させないでください。ボンネットは重いので、けがのおそれがあります。また、エンジンルーム内は高温になるため、やけどのおそれがあります。
- ボンネットを開けているときは、お子さまを近づけないでください。
- 点検や清掃に使用した工具や布などは、エンジンルーム内に置き忘れないでください。故障の原因となったり、エンジンルーム内は高温になるため車両火災につながったりするおそれがあります。

開けかた

- 1 運転席足元のボンネットオープナーを引くと、ボンネットの先端が少し浮き上がります。



- 2 浮き上がったボンネットのすき間に手を入れ、ロックレバーを左側へ押しつけながら、ボンネットを持ち上げます。

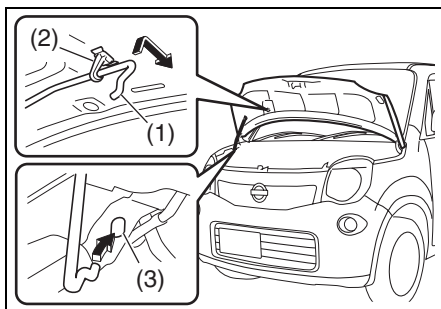


▲ 注意

- エンジン回転中や停止直後は、ロックレバーが熱くなっていることがあります。やけどのおそれがありますので、ロックレバーを操作する前に必ず確認してください。
- ワイパーアームを起こした状態で、ボンネットを開けないでください。ワイパーアームやボンネットが傷つくおそれがあります。

- 3 ボンネットを固定します。

- ボンネット側にあるステー (1) をホルダー (2) から外し、車体側の固定穴 (3) に差し込みます。

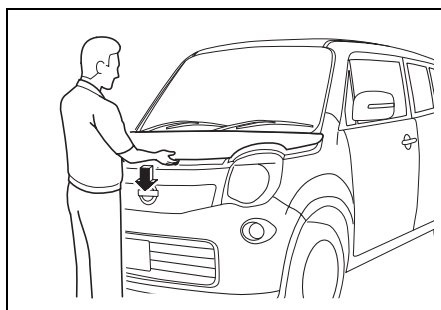


▲ 注意

- エンジン回転中や停止直後は、ステーが熱くなっていることがあります。やけどのおそれがありますので、ステーを持つ前に必ず確認してください。
- ステーは固定穴に確実に差し込んでください。ステーが外れると、ボンネットに身体がはさまれることがあります。
- ボンネットが風にあおられて、ステーが外れることがあります。とくに風の強い日は注意してください。
- ステーをホルダーから外すときは、ステーが曲がらないように、ステーの先端から7cm以内のところを持ってください。

閉めかた

- 1 ボンネットを片手でささえながら、ステーを外して、もとのホルダーに固定します。
- 2 ボンネットを閉めます。
 - ボンネットを20cmぐらいの高さまでゆっくりと下げて、手をはなします。



50M0093M

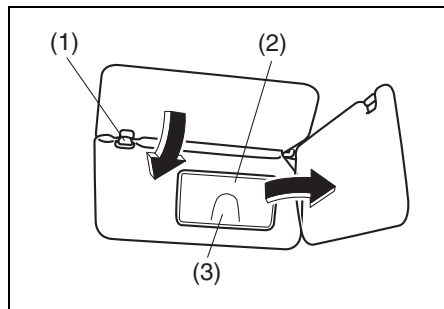
5

▲ 注意

- ボンネットを閉めるときは、手などをはさまないように気をつけてください。また、強く押さえると、ボンネットがへこむおそれがあります。
- ボンネットが完全に閉まっているか確認してください。完全に閉まっていないと、走行中に開くおそれがあります。

サンバイザー

日差しがまぶしいときに使用します。横からの日差しがまぶしいときは、フックから外して横にまわします。



- (1) フック
- (2) ミラーカバー
- (3) チケットホルダー

チケットホルダー

助手席側はタイプ別装備

サンバイザーの裏側（ミラーカバーの外側）にあります。有料道路の通行券などがはさめます。

▲ 注意

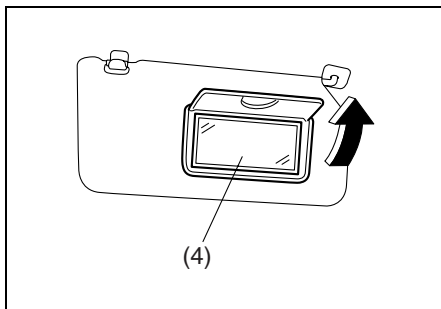
炎天下で駐車するときは、チケットホルダーなどにプラスチック素材のカードを放置しないでください。車内が高温になるため、カードの変形やひび割れを起こすおそれがあります。

→ 2-17 ページ（ライターやメガネなどを放置しない）

バニティーミラー

助手席側はタイプ別装備

ミラーカバーを開けた場所にあります。



- (4) バニティーミラー

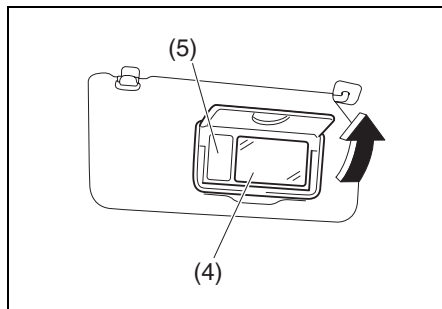
▲ 注意

- 走行中はバニティーミラーを使用しないでください。前方不注意の原因となります。
- バニティーミラーを使用するときは、SRS エアバッグの収納場所に近づいたり、寄りかかったりしないでください。SRS エアバッグが作動したとき、強い衝撃を受けるおそれがあります。

■ 照明付きバニティーミラー

タイプ別装備

照明 (5) は、ミラーカバーを開けている間、点灯します。



70K095

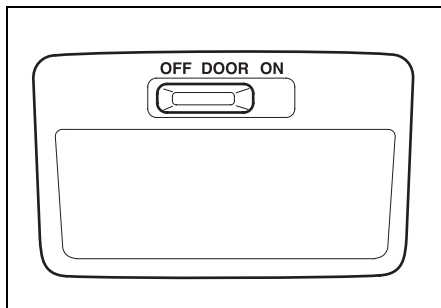
(4) バニティーミラー

▲ 注意

エンジン停止中に、ミラーカバーを開けたまま放置しないでください。照明が点灯したままとなり、バッテリーあがりの原因となります。

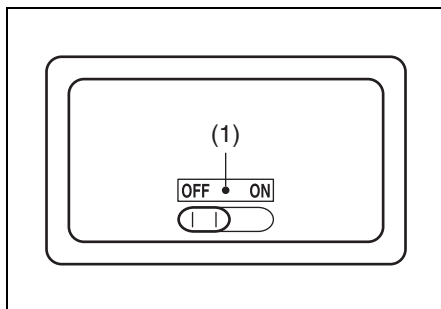
ルームランプ

マップランプ



80J274

ラゲッジルームランプ



82K159

(1) DOOR位置

▲ 注意

エンジン停止中に長時間点灯させないでください。バッテリーあがりの原因となります。

アドバイス

- バッテリー保護のため、次の条件をすべてみたすと、ルームランプが自動的に消灯します。(バッテリーセーバー機能)
 - エンジンスイッチが **LOCK**(OFF) の位置で、プッシュエンジンスターター非装備車はキーを差していない
 - ルームランプスイッチが DOOR 位置
 - 点灯したまま15分が経過
- ルームランプスイッチが DOOR 位置のときに、リモートコントロールエントリーシステムまたはプッシュエンジンスターター装備車のリクエストスイッチを作動させると、ルームランプが点灯または点滅します。
→ **3-11ページ**
(アンサーバック機能)

プッシュエンジンスターター非装備車

■ ON

ドアの開閉に関係なく点灯します。

■ DOOR

いずれかのドアを開けると点灯します。

- すべてのドアを閉めると約 15 秒間点灯し、徐々に減光しながら消灯します。
- すべてのドアを閉めているときでも、キーを抜くと約10秒間点灯し、徐々に減光しながら消灯します。

また、点灯中であっても次のような操作をすると、徐々に減光しながら消灯します。

- エンジンスイッチにキーを差し込む
- キーまたは運転席ドアのロックレバーによる施錠
- リモートコントロールエントリーシステムによる施錠

■ OFF

ドアの開閉に関係なく消灯します。

プッシュエンジンスターター装備車

■ ON

ドアの開閉に関係なく点灯します。

■ DOOR

いずれかのドアを開けると点灯します。

- すべてのドアを閉めると約 15 秒間点灯し、徐々に減光しながら消灯します。

また、点灯中であっても次のような操作をすると、徐々に減光しながら消灯します。

- エンジンスイッチを **ACC** または **ON** の位置にする
- リクエストスイッチまたはリモートコントロールエントリーシステムによる施錠
- キーまたは運転席ドアのロックレバーによる施錠

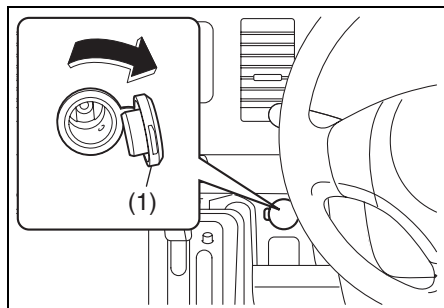
■ OFF

ドアの開閉に関係なく消灯します。

電源ソケット

エンジンスイッチが **ACC** または **ON** のときに、電気製品の電源(規定容量12V 120W以下)として使用できます。

- 使用するときは、ふた (1) を開けます。



50M0094

(1) ふた

▲ 注意

- 規定容量を超える電気製品を使用すると、ヒューズが切れることがあります。
- 使わないときは、ふたを閉めてください。ソケット内に異物が入ると、故障やショートの原因となります。
- エンジン停止中に長時間使用すると、バッテリーあがりの原因となります。また、エンジンがかかってもアイドリング状態で長時間使用すると、バッテリーがあがることがあります。
- 事故防止のため、日産純正用品以外の電気製品を使用しないでください。

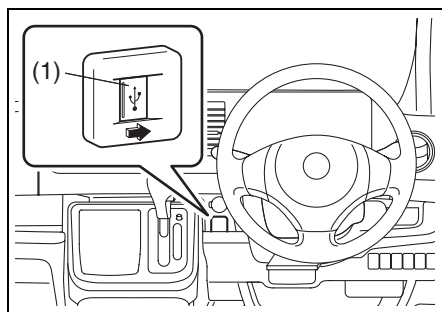
USBソケット

タイプ別装備

カバー (1) を開けると、USB機器、iPod が接続できます。

- オーディオ本体で、再生・操作ができます。

→ 5-40ページ (USB機器、iPodを操作する)



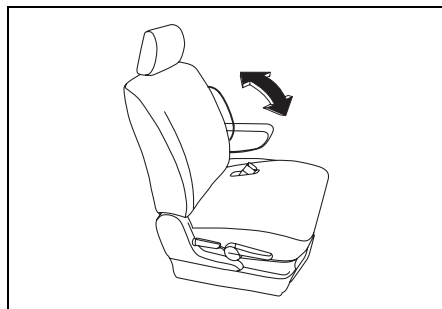
50M0130

5

フロントセンターアームレスト

手前に倒して使用します。

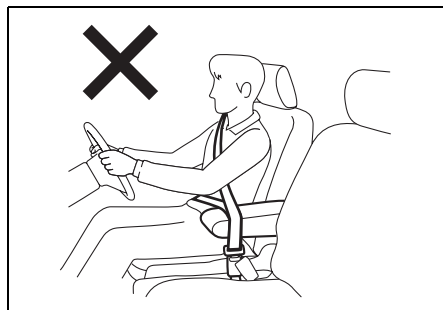
- 使用後は、持ち上げて収納します。



50M0095

⚠ 警告

シートベルトは、フロントセンターアームレストの下をとおしてください。フロントセンターアームレストにベルトがかかっていると、シートベルトが本来の効果を発揮できません。



82K379

⚠ 注意

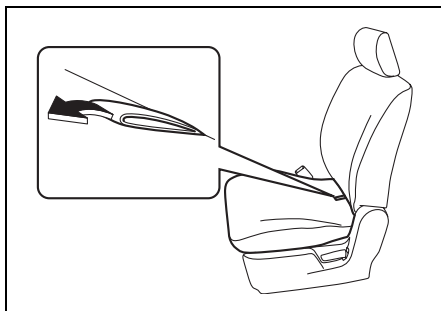
フロントセンターアームレストに腰をかけたり、荷物をのせたりしないでください。フロントセンターアームレストが破損するおそれがあります。

助手席シートアンダーボックス

助手席クッションの下に小物入れボックスがあります。この小物入れボックスは、車外に持ち出すことができます。

■ 取り出しかた

- 1 クッション後部のバンドを引き上げて、固定を外します。

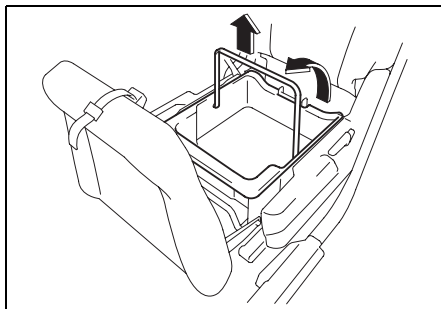


50M0096

↓m アドバイス

バンドを引き上げにくいときは、背もたれを後ろ方向に倒してください。

- 2 クッションを車の前方向に起こし、とっ手を持ってボックスを取り出します。



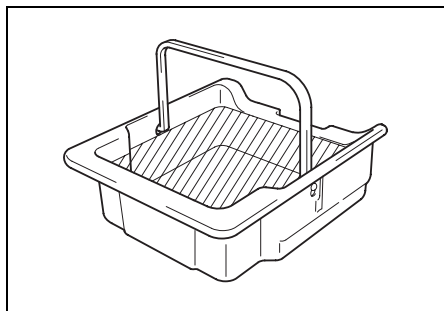
70K106

⚠ 注意

起こしたクッションに、力を加えないでください。クッション取付部が損傷するおそれがあります。

■ もともにもどすときは

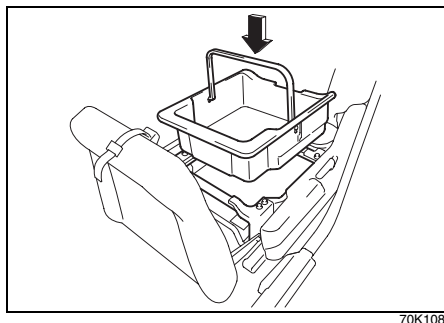
- 1 下図の斜線部分よりも上に物が入っていないことを確認します。



▲ 注意

上図の斜線部分よりも上に物を入れな
いでください。クッションやボックス、
中の物が破損するおそれがあります。

- 2 ボックスの両端がシートのパイプに
はまるように、ボックスをはめ込み
ます。



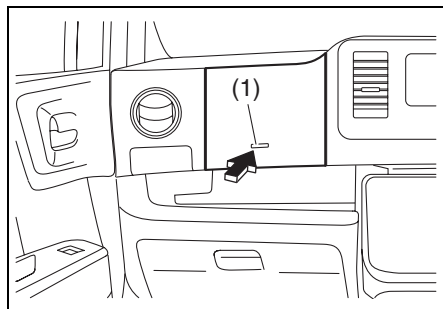
- 3 クッションを車の後ろ方向に倒しま
す。クッションは、もとの位置まで
もどると固定されます。

助手席アッパーボックス

手回り品や小物などの収納にご使用くだ
さい。

助手席

開けるときは、ふた (1) の矢印部分を押
します。

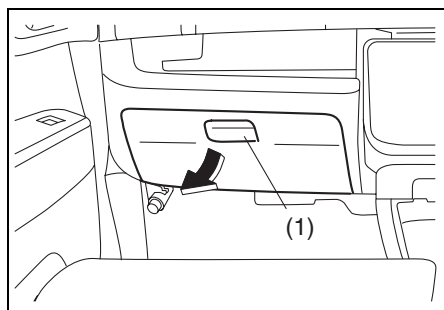


▲ 注意

- ふたを開けたまま走行しないでくだ
さい。ブレーキや加速、衝突のときな
どに、中の物が飛び出すおそれがあ
ります。物を出し入れしたあとは、ふ
たを閉めてください。
 - 炎天下で駐車するときは、ボックス
内にCDケースなどのプラスチック製
品を放置しないでください。車内が
高温になるため、CDケースなどの変
形やひび割れを起こすおそれがあ
ります。
- 2-17ページ (ライターやメガネ
などを放置しない)

グローブボックス

レバー (1) を手前に引いてふたを開けます。

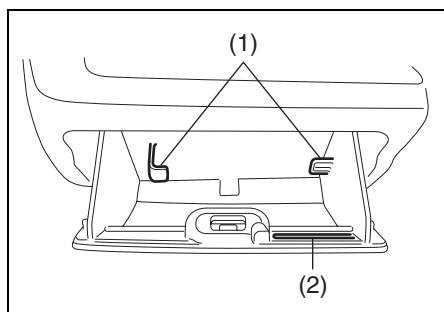


⚠ 注意

ふたを開けたまま走行しないでください。ブレーキや加速、衝突のときなどに、身体がふたにあたり、中の物が飛び出したりするおそれがあります。物を出し入れしたあとは、ふたを閉めてください。

車検証/カードホルダー

図のようにボックス内にあります。



- (1) 車検証ホルダー
- (2) カードホルダー

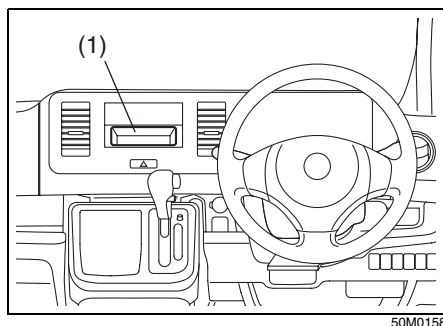
⚠ 注意

炎天下で駐車するときは、カードホルダーなどにプラスチック素材のカードを放置しないでください。車内が高温になるため、カードの変形やひび割れを起こすおそれがあります。
→ 2-17 ページ (ライターやメガネなどを放置しない)

インパネボックス

タイプ別装備

手回り品や小物などの収納にご使用ください。



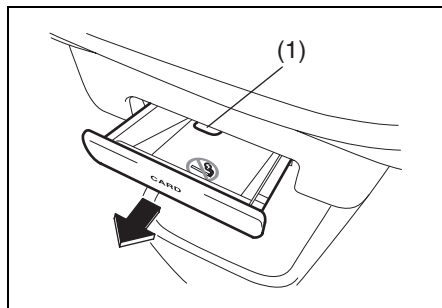
(1) インパネボックス

⚠ 警告

走行中にこぼり落ちるような物を入れないでください。ブレーキペダルやアクセルペダルに物をはさむと確実なペダル操作ができなくなり、事故を起こすおそれがあります。

カードケース

- カードなどを出し入れするときは、ケースを手前に引き出します。
- 取り外すときは、レバー (1) を下に押しさえながら引き抜きます。



50M0105

▲ 注意

- ケースを開けたまま走行しないでください。カードなどが飛び出すおそれがあります。カードなどを出し入れたあとは、押し込んで格納してください。
- 炎天下で駐車するときは、カードケースなどにプラスチック素材のカードを放置しないでください。車内が高温になるため、カードの変形やひび割れのおそれがあります。
→ 2-17ページ (ライターやメガネなどを放置しない)
- 灰皿としては絶対に使用しないでください。灰皿としての耐熱性はありません。

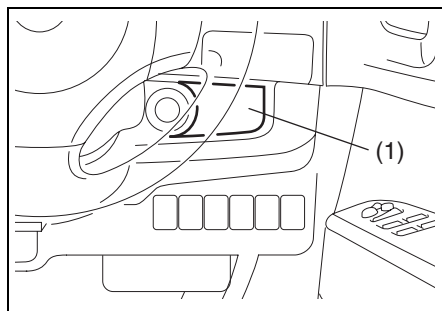


82K134

運転席ポケット

運転席

手回り品や小物などの収納にご使用ください。



50M0102

(1) 運転席ポケット

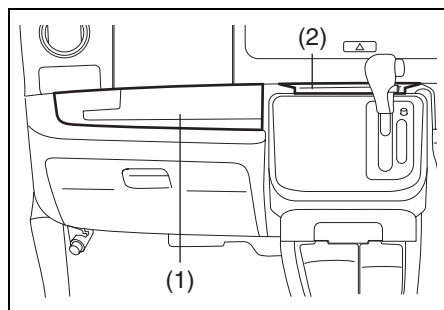
- 上図のポケットは代表例です。お車のタイプにより異なります。

▲ 警告

走行中にこぼり落ちるような物を入れしないでください。ブレーキペダルやアクセルペダルに物がはさまると確実なペダル操作ができなくなり、事故を起こすおそれがあります。

インストレイ

手回り品や小物などの収納にご使用ください。



- (1) 助手席インストレイ
- (2) インストセンタートレイ

5

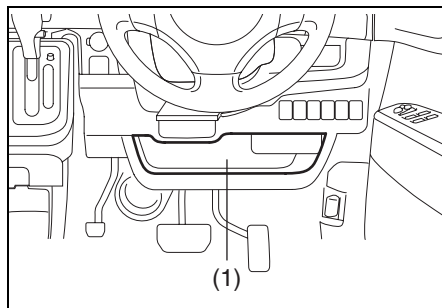
⚠ 警告

走行中にこぼり落ちるような物を入れないでください。ブレーキペダルやアクセルペダルに物をはさまると確実なペダル操作ができなくなり、事故を起こすおそれがあります。

運転席アンダートレイ

運転席

手回り品や小物などの収納にご使用ください。



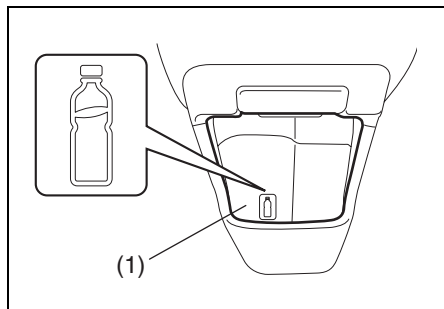
- (1) 運転席アンダートレイ

⚠ 警告

走行中にこぼり落ちるような物を入れないでください。ブレーキペダルやアクセルペダルに物をはさまると確実なペダル操作ができなくなり、事故を起こすおそれがあります。

インストセンターロアボックス

手回り品や小物などの収納にご使用ください。



50M0106

(1) ペットボトルホルダー

警告

走行中にくらがり落ちるような物を入れないでください。ブレーキペダルやアクセルペダルに物がはさまると確実なペダル操作ができなくなり、事故を起こすおそれがあります。

ペットボトルホルダー

ポケットの中にあります。

警告

飲み物には、ふたを閉めるなどしてこぼさないように注意してください。熱い飲み物がこぼれると、やけどのおそれがあります。また、飲み物がオーディオ（タイプ別装備）やスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などにかかると、火災や故障につながったり、SRSエアバッグシステムが正常に作動しなくなったりするおそれがあります。

アドバイス

ペットボトルの大きさや形状によっては、収納できない場合があります。

5

フロントカップホルダー

缶ジュースやカップが置けます。

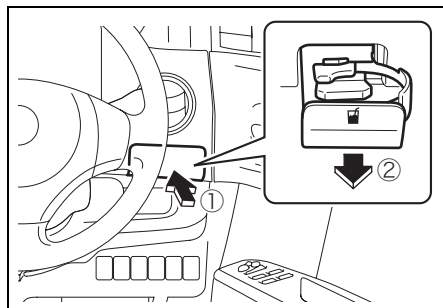
警告

飲み物には、ふたを閉めるなどしてこぼさないように注意してください。熱い飲み物がこぼれると、やけどのおそれがあります。また、飲み物がオーディオ（タイプ別装備）やスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などにかかると、火災や故障につながったり、SRSエアバッグシステムが正常に作動しなくなったりするおそれがあります。

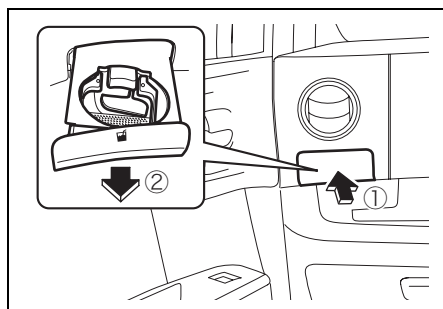
インパネ

- 使用するときには、次のようにして手前に引き出してください。
 - ① カップホルダーを押します。
 - ② すべて自動でせり出てきます。

運転席



助手席



- 使用後は、押し込んで格納します。

⚠ 警告

缶ジュースやカップ以外のものを置かないでください。走行中に落ちてけがをしたり、運転の妨げになったりするおそれがあります。

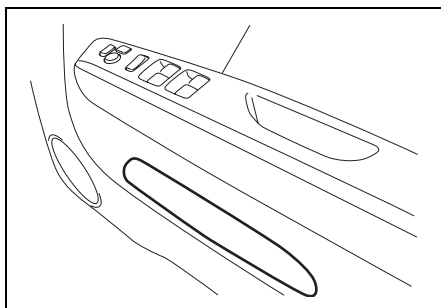
⚠ 注意

カップホルダーを押さずに、格納された状態から無理に引き出そうとすると、破損するおそれがあります。

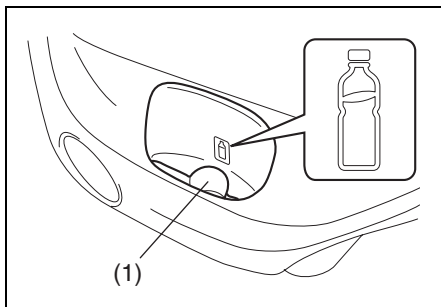
ドアポケット

手回り品や小物などの収納にご使用ください。

前席ドア



後席ドア



(1) ペットボトルホルダー

ペットボトルホルダー

後席ドアポケットの中にあります。

警告

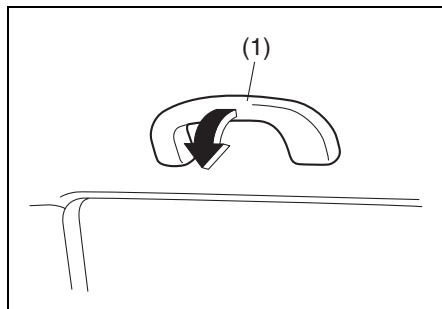
飲み物には、ふたを閉めるなどしてこぼさないように注意してください。熱い飲み物がこぼれると、やけどのおそれがあります。また、飲み物がオーディオ（タイプ別装備）やスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などにかかると、火災や故障につながったり、SRSエアバッグシステムが正常に作動しなくなったりするおそれがあります。

アドバイス

ペットボトルの大きさや形状によっては、収納できない場合があります。

可倒式アシストグリップ

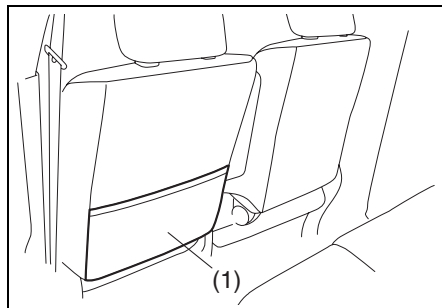
アシストグリップ（1）を手前に倒して使用します。



80J1233

助手席シートバックポケット

雑誌や手荷物などの収納にご使用ください。



50M0144

(1) 助手席シートバックポケット

買い物フック

買い物袋などを引っかけるときにご使用ください。

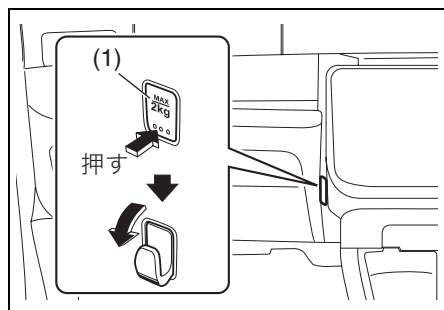
注意

フックにかける物は、次に示す荷重以下としてください。フックが破損するおそれがあります。

- インパネのフックは2kg以下
- 荷室のフックは1kg以下

インパネ

- 使用するときには、フック (1) の下部を押しながら回転させます。

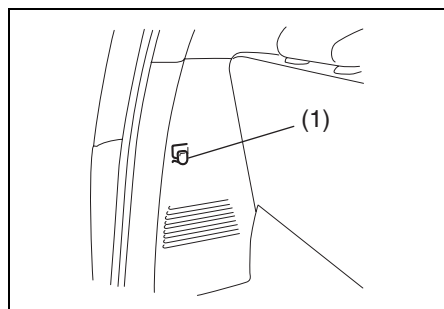


- 使用後は、反転させてフックを格納します。

5

荷室

荷室の左右側面にフック (1) が計2個あります。

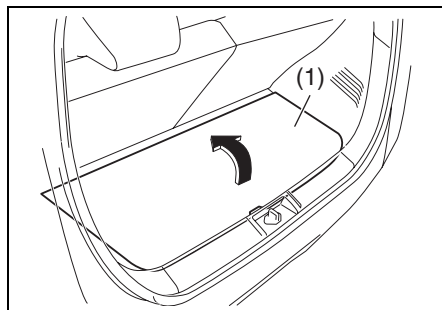


ラゲッジアンダーボックス

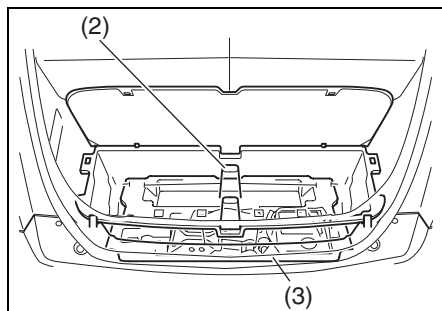
スライド機構なし後席車

荷室のフロアボード (1) 下にあります。

- 物を出し入れするときには、フロアボードを引き上げます。

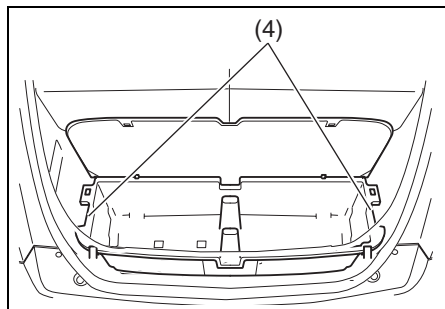


- ラゲッジアンダーボックス (2) の下には、ツールボックス (3) があります。
→ 7-2ページ (工具、ジャッキ、タイヤパンク応急修理セットの収納場所)



取外しかた

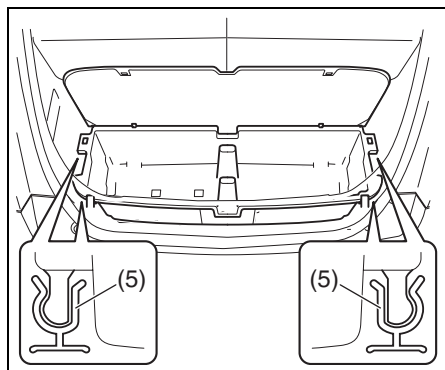
ボックスのとっ手2か所 (4) を持ち上げます。



50M0115

取付けかた

ボックスを車両側クリップ4個 (5) にはめこみます。



50M0116

⚠️ アドバイス

収納後は軽くゆすって、しっかり固定されているか確認してください。

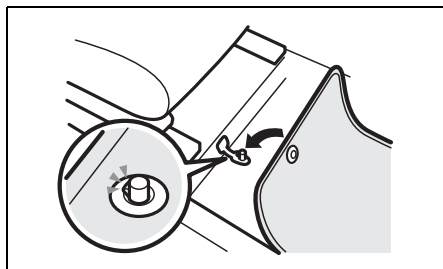
フロアカーペット (タイプ別装備)

この車 (年式) 専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■ 固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。

- 1 フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
- 2 フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



64L20190

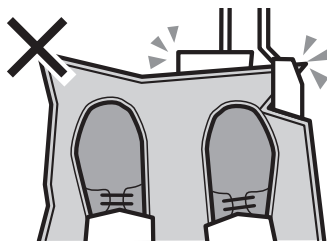
※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車 (年式) 専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



64L20040

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的を確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びセレクトレバーが **P** のときに各ペダルをいっばいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。